

取扱説明書

サイネージ モニター

このたびはLGサイネージモニター製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、
ご理解のうえ正しくお使いください。

お読みになったあとは保証書と共に大切に保管してください。

32LS33A 42LS35A

42LS33A 47LS35A

47LS33A 55LS35A

55LS33A

65LS33A

TABLE OF CONTENTS

3 ライセンス

4 設置する

- 4 付属品を確認する
- 5 別売アクセサリ
- 6 各部の名称
- 7 スタンドを取り付ける
- 8 スピーカーを取り付ける
- 9 IRレシーバーを接続する
- 9 ポートレート レイアウト
- 9 ケンジントン (Kensington) ロック
- 10 壁に取り付ける

12 リモコンを使用する

14 外部機器を接続する

- 15 RGB接続
- 16 HDMI接続
- 16 IRレシーバー接続
- 17 USBに接続
- 17 LANへの接続

18 モニターの使用

- 18 入力切換
- 18 画面サイズ設定の調整

20 その他の操作

- 20 ネットワークに接続する
- 20 - ネットワークへの接続
- 22 - ネットワーク ステータス
- 22 マイメディアを使用する
- 22 - USBストレージデバイスの接続
- 24 - ファイルを検索する
- 27 - 動画の再生

- 30 - 写真の再生
- 32 - 音楽の再生
- 35 - コンテンツリストの表示

36 詳細設定

- 36 メインメニューを表示する
- 37 - 映像設定
- 40 - 音声設定
- 41 - タイマー設定
- 42 - 機器設定
- 43 - ネットワーク設定

45 困ったとき

47 仕様

63 IRコード

64 複数モニターの制御

- 64 ケーブルの接続
- 64 RS-232C構成
- 64 通信パラメーター
- 65 コマンドリファレンスリスト
- 67 送受信プロトコル

78 保証とアフターサービス

ライセンス

サポートされるライセンスの種類は、モデルによって異なる場合があります。ライセンスの詳細については、www.lg.comをご参照ください。



HDMIとHDMI High-Definition Multimedia Interface用語およびHDMIロゴは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。



このDivX Certified®機器は、DivX®ビデオを再生可能であることを保証する厳格なテストに合格しています。

購入したDivXムービーを再生するには、まずvod.divx.comで機器を登録してください。登録コードは、機器のセットアップメニューのDivX VODセクションで確認できます。

プレミアムコンテンツを含め、HD 1080pまでのDivX®ビデオを再生できる、DivX Certified®を取得済みです。

DivX®、DivX Certified®、および関連ロゴは、DivX, Inc.の商標であり、ライセンス供与に従って使用されます。

次の米国特許の1つまたは複数によって保護されています：

7,295,673; 7,460,668; 7,515,710; 7,519,274



ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

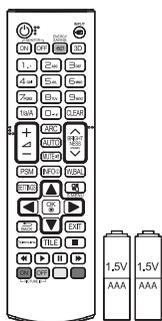
✔ ヒント

- 製品の移動や設置場所の変更に起因する製品の損傷については、保証対象外となります。
- 本製品を極端にほこりの多い場所で使用することにより発生する損傷は、保証の対象には含まれておりません。

設置する

付属品を確認する

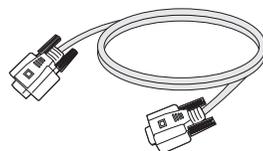
使用する前に以下のものが付属されているかをご確認ください。万が一、不足がありましたら、弊社カスタマーサポートセンターにご相談ください。



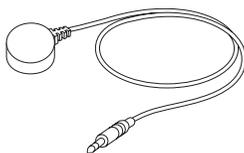
リモコンおよび電池



電源コード



D-sub 15ピン信号ケーブル



IRレーザー



CD（取扱説明書）/カード



注意

- 安全のためおよび本機の製品寿命を維持するため、推奨品以外は使用しないでください。
- 推奨品以外の使用により生じた損害・損傷は保証いたしかねます。

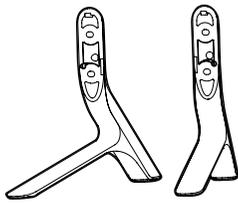


ヒント

- 付属品は、モデルによって実際とは異なる場合があります。
- 製品の仕様および取扱説明書の内容は、改良のため、予告なく変更される場合があります。
- SuperSignソフトウェアおよびマニュアル
- LG ElectronicsのWebサイト (<http://www.lgecommercial.com/supersign>) にアクセスし、お使いのモデルに合った最新のソフトウェアをダウンロードしてください。

別売アクセサリ

別売アクセサリの機種名やデザインは、改良のため、予告なく変更されることがあります。実際の製品および付属品の外見は、イラストとは異なる場合があります。



スタンド

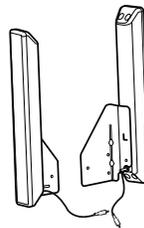
ST-321T	32LS33A
ST-421T	42LS33A/ 42LS35A
ST-471T	47LS33A/ 47LS35A 55LS33A/ 55LS35A
ST-651T	65LS33A



ネジ

直径 4.0 mm x ピッチ 0.7 mm x 長さ 14 mm (スプリングワッシャを含む)

スタンドキット



スピーカ
SP-2100

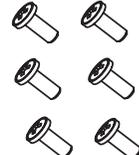


ケーブルホルダー/
結束バンド



ネジ

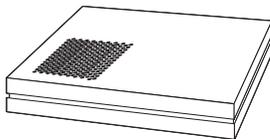
直径 4.0 mm x ピッチ 0.7 mm x 長さ 8 mm (スプリングワッシャを含む)



ネジ

直径 4.0 mm x ピッチ 1.6 mm x 長さ 10 mm

スピーカキット



メディアプレーヤー
MP500/ MP700

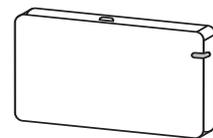


ネジ



CD (取扱説明書) /
カード

メディアプレーヤーキット



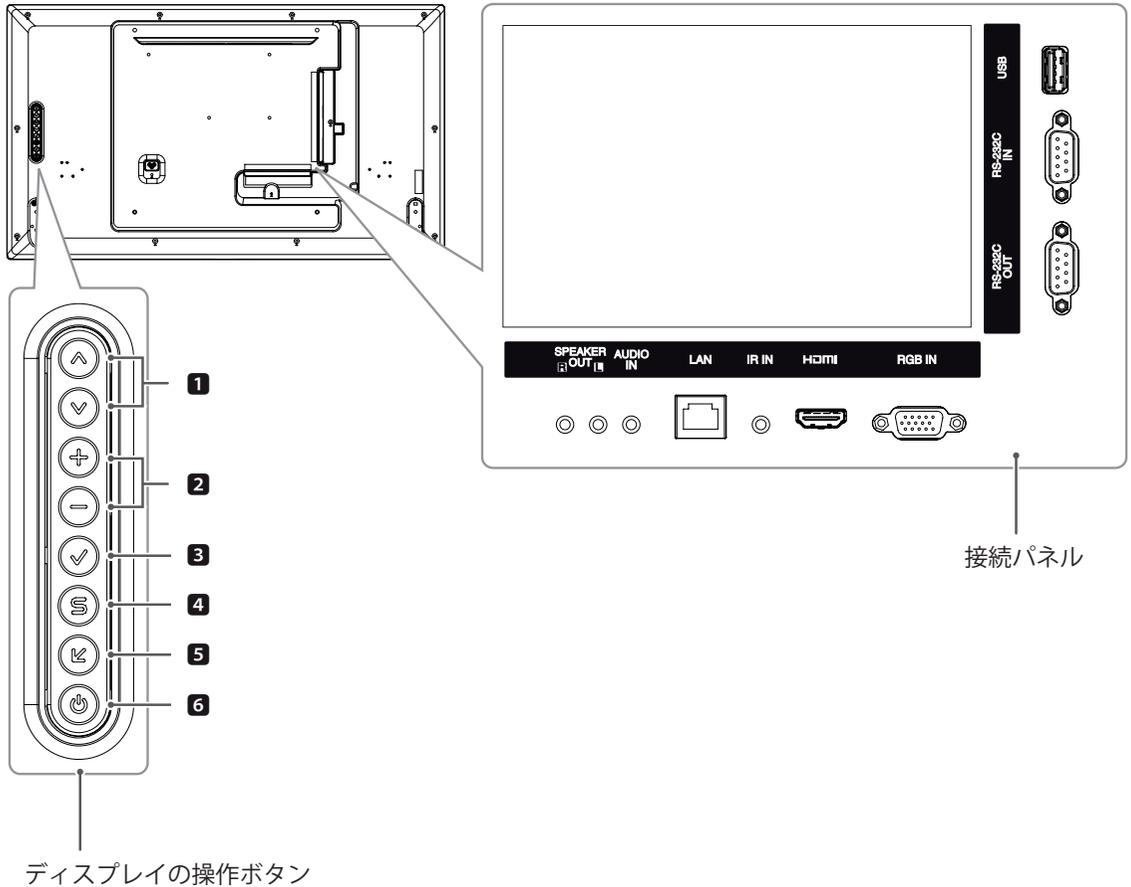
AN-WF500

Wi-Fi ドングルキット

✔ ヒント

- 機種によっては、ケーブルホルダー/結束バンドは使用できないことがあります。
- 機種によっては、別売アクセサリに対応しないものもあります。

各部の名称



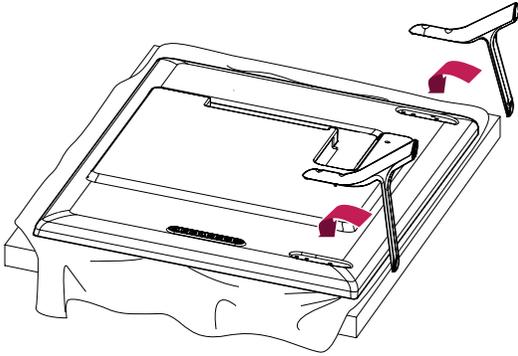
番号	説明
1	項目を上下に調整します。
2	項目を左右に移動させます。また音量を調整するときを使用します。
3	現在使用中の信号および設定モードを表示します。 RGB接続時に自動的に画面を調整するには、このボタンを選択します。
4	メニューを表示／閉じるします。
5	入力信号を切り替えます。
6	電源を入／切します。

スタンドを取り付ける

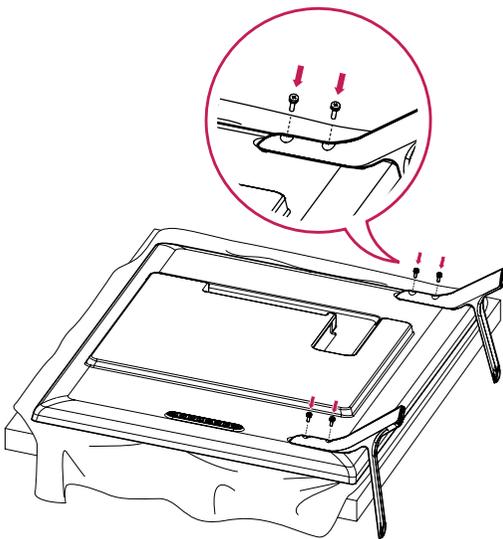
ここでは、別売アクセサリーのスタンドの取り付け方を説明します。

※機種によって取り付け方が異なることがあります。

- 1 テーブルの上に梱包袋またはやわらかい布などを敷き、画面が下を向くようにして、その上に本機を置きます。



- 2 スタンドに付属するネジを使用して本機の背面にスタンドを固定します。

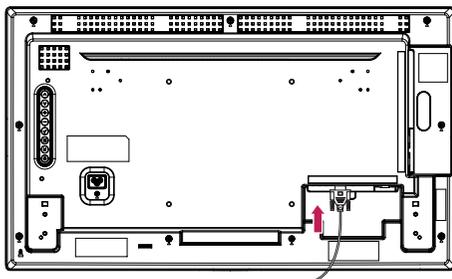


スピーカーを取り付ける

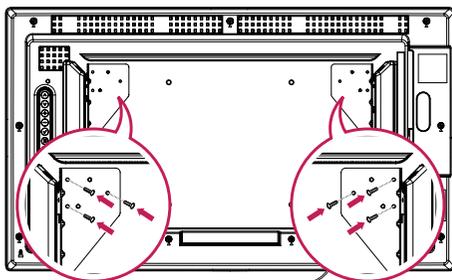
-一部のモデルのみ。

32LS33A

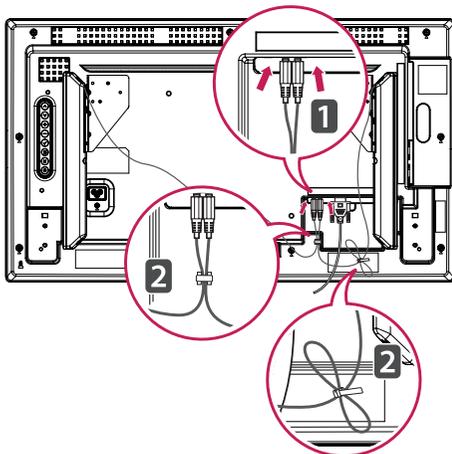
- 1 スピーカーを取り付ける前に、使用する入力信号ケーブルを接続します。



- 2 下図のように、ネジでスピーカーを取り付けます。次にスピーカーケーブルを接続します。

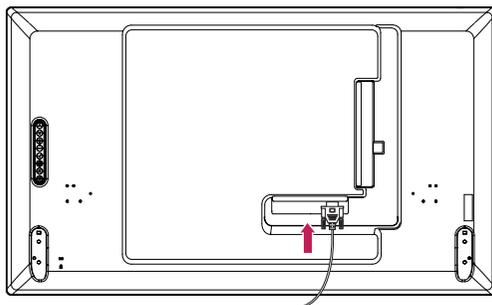


- 3 スピーカーを取り付けたら、ケーブルホルダーと結束バンドを使用してスピーカーケーブルをまとめます。

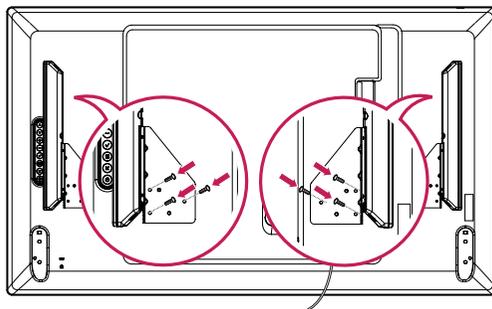


42LS33A	47LS33A	55LS33A
42LS35A	47LS35A	55LS35A
65LS33A		

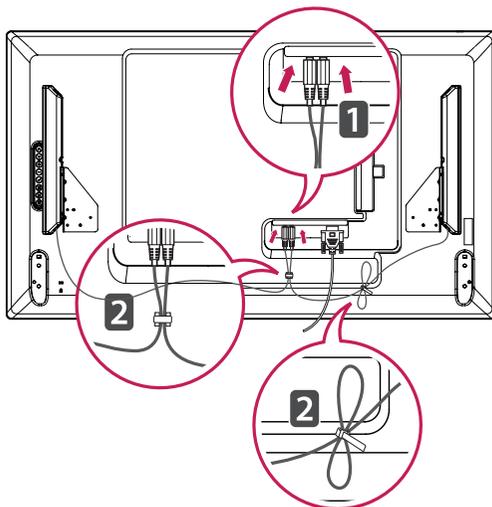
- 1 スピーカーを取り付ける前に、使用する入力信号ケーブルを接続します。



- 2 下図のように、ネジでスピーカーを取り付けます。次にスピーカーケーブルを接続します。

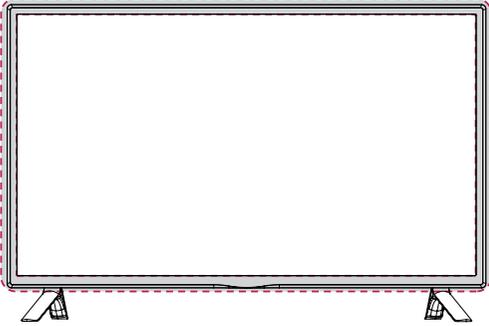


- 3 スピーカーを取り付けたら、ケーブルホルダーと結束バンドを使用してスピーカーケーブルをまとめます。



IRレシーバーを接続する

IRレシーバの使用により、リモコンセンサーをお望みの場所に設置することが可能です。IRレシーバには磁石が付いています。モニターの縁に取り付けることができます。

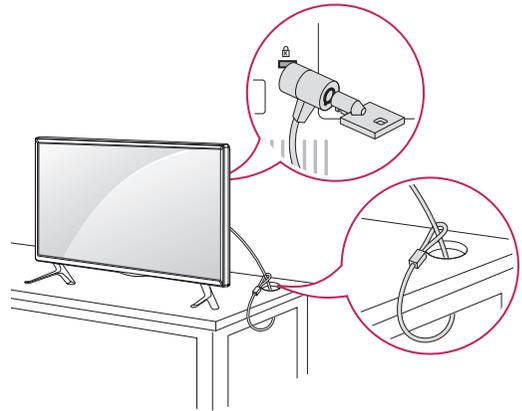


ケンジントン (Kensington) ロック

(機種によりKensington lockが適用されないものがあります。)

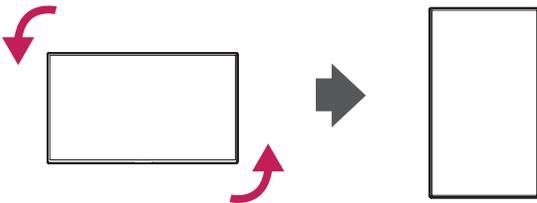
本機には背面にケンジントンロック装着用の穴があります。ケンジントンロックの詳細内容はケンジントンロックに付属の取扱説明書をご参照いただくか、<http://www.kensington.com>をご参照ください。

下図のようにつないで、本機をテーブルに固定します。



ポートレートレイアウト

ポートレートレイアウトで設置する場合、モニターを（画面に向かって）反時計回りに90度回転させます。

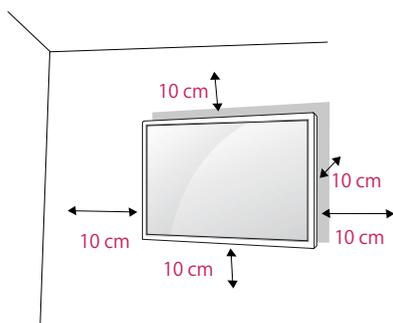


✔ ヒント

- ケンジントンロック用の金具とケーブルは別売品です。

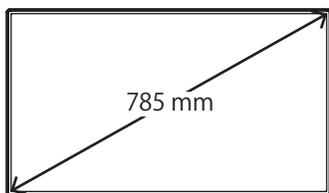
壁に取り付ける

使用時の発熱による本体の高温化を避けるため、上下左右および壁から10cm以上の空間を確保できる場所に設置してください。壁掛けにはVESA規格に適合する壁掛け金具(別売品)をご使用ください。



設置の際に、製品を落としたり、落下することがないようにご注意ください。

- 1 本製品はVESA規格に準拠しています。
- 2 VESA規格に準拠した壁掛け金具およびネジを使用してください。
- 3 標準より長いネジを使用した場合、本機の内部が破損するおそれがあります。
- 4 不適切なネジを使用した場合、本機が破損し、取り付け位置から落下する可能性があります。このような場合に生じた損害・損傷は保証の対象外となりますのでご注意ください。
- 5 以下のVESA規格に従ってください。
 - 785 mm (31インチ) 以上
 - * 取り付けネジ：直径6.0 mm x ピッチ1.0 mm x 長さ10 mm



⚠ 注意

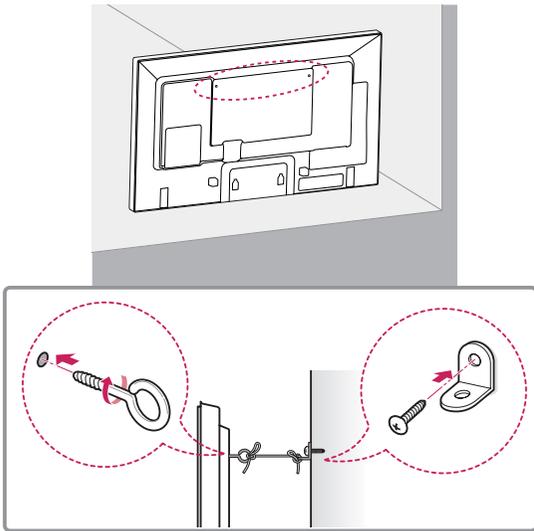
- 感電のおそれがありますので、本機を移動または設置するときは、電源ケーブルを抜いてから行ってください。
- 本機を天井または傾きのある壁面に取り付けると、本機が落下し重大なけがを負う可能性があります。
- ネジを締め付けすぎないようにしてください。本機が損傷し、保証の対象外になる可能性があります。
- VESA規格に適合するネジおよび壁掛けブラケットを使用してください。誤った使用方法または不適切なアクセサリの使用が原因の破損やけがは、保証の対象外になります。

✔ ヒント

- VESA規格の仕様に適合するネジを使用してください。
- 壁掛けブラケット製品には、設置のための取扱説明書および必要な部品が同梱されています。
- 壁掛けブラケットは別売品です。
- ネジの長さは壁掛けブラケットの種類によって異なります。適切な長さのネジを使用してください。
- 詳細については、壁掛けブラケットに付属の取扱説明書をご参照ください。
- 本製品を極端にほこりの多い場所で使用することにより発生する損傷は、保証の対象には含まれておりません。

壁面への製品の固定（オプション）

（モデルごとに異なります）。



- 1 製品の背面にアイボルトまたは製品ブラケットとボルトを挿入して締め付けます。
- アイボルトの位置にボルトが挿入されている場合は、ボルトを取り外してください。
- 2 壁ブラケットを壁面にボルトで取り付けます。
壁ブラケットと製品背面のアイボルトの位置が一致するようにしてください。
- 3 アイボルトと壁ブラケットを頑丈なロープでしっかりと結びます。
平らな面に対してロープが水平になっていることを確認してください。

！ 注意

- お子様が製品によじ登ったりぶら下がったりしないようにしてください。

✓ ヒント

- 製品を安全に支えることが可能な強度および大きさの台またはキャビネットを使用してください。
- ブラケット、ボルトおよびロープはオプションです。販売店から追加の付属品を購入できます。
- イラストは一般的な設置例を表していますので、実際の製品の外観とは異なる場合があります。

！ 警告

- 製品を安定した場所に設置しないと落下する危険性があります。次のような簡単な予防策を講じることで多くの負傷（特にお子様の負傷）を回避できます。
 - » メーカー推奨のキャビネットまたはスタンドを使用する。
 - » 製品を安全に支えることができる家具を使用する。
 - » 製品を設置する家具の端から製品がはみ出さないようにする。
 - » 背の高い家具（戸棚や本棚など）の上に製品を設置しない（そのような場所に設置する場合は、家具と製品の両方を適切な固定場所に固定する）。
 - » 布などを敷いた家具の上に製品を設置しない。
 - » 製品やボタン類に触れるために家具の上に昇ることは危険であることをお子様に伝える。

リモコンを使用する

この取扱説明書は、リモコンのボタンに基づいて記載しています。この項目をよくお読みいただき、正しい使用法でモニターをお使いください。

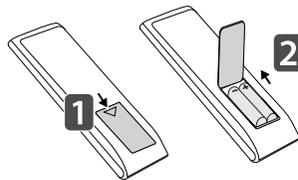
電池を交換するには、電池カバーを開け、1.5Vの単四電池を⊕と⊖の方向をボックス内のラベルの表示に合わせて交換し、電池カバーを閉じます。

電池を取り外すには、取り付けと逆の手順を行います

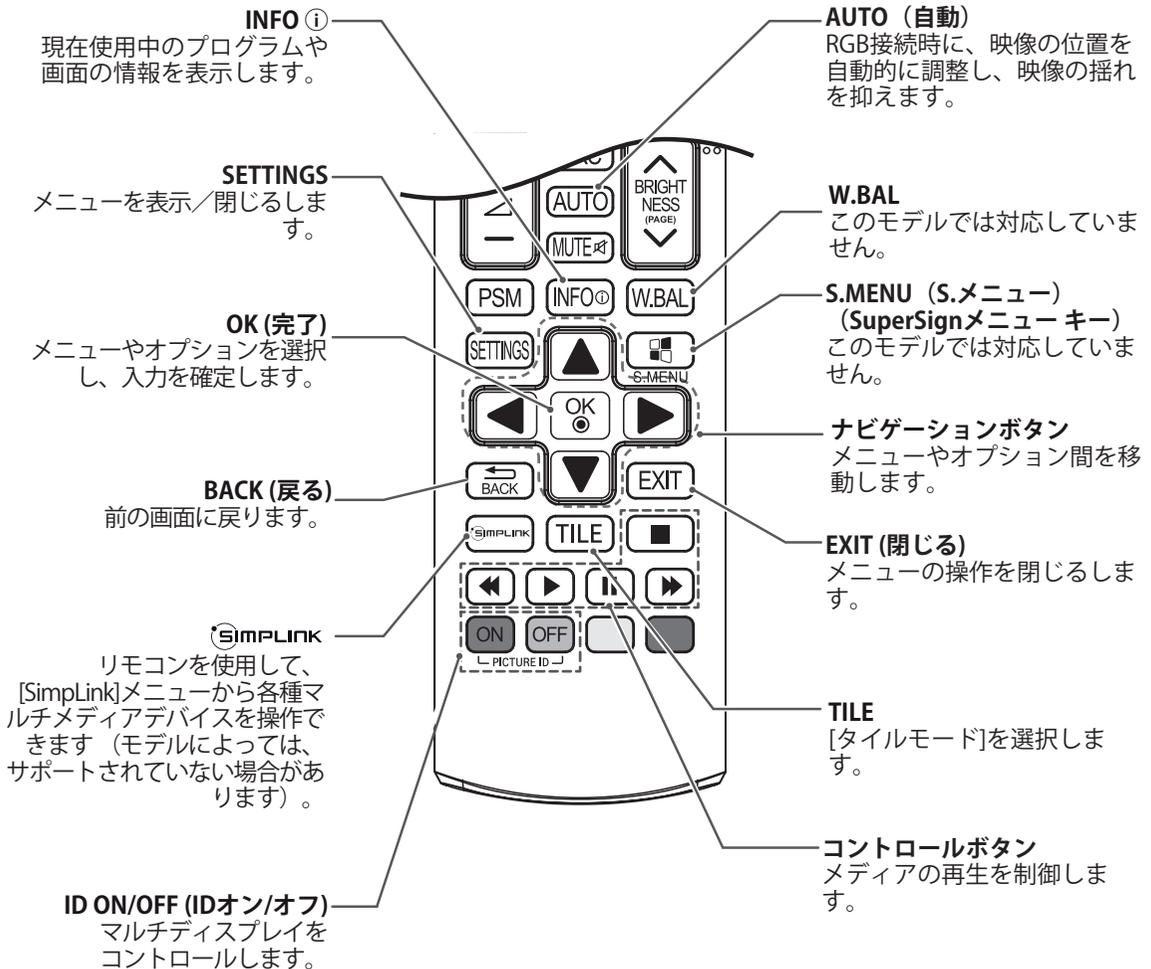
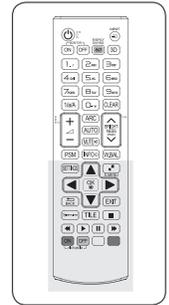


注意

- 古い電池と新しい電池は一緒に使用しないでください。リモコンが故障するおそれがあります。
- リモコンは、必ずモニターの受光部に向けて使用してください。



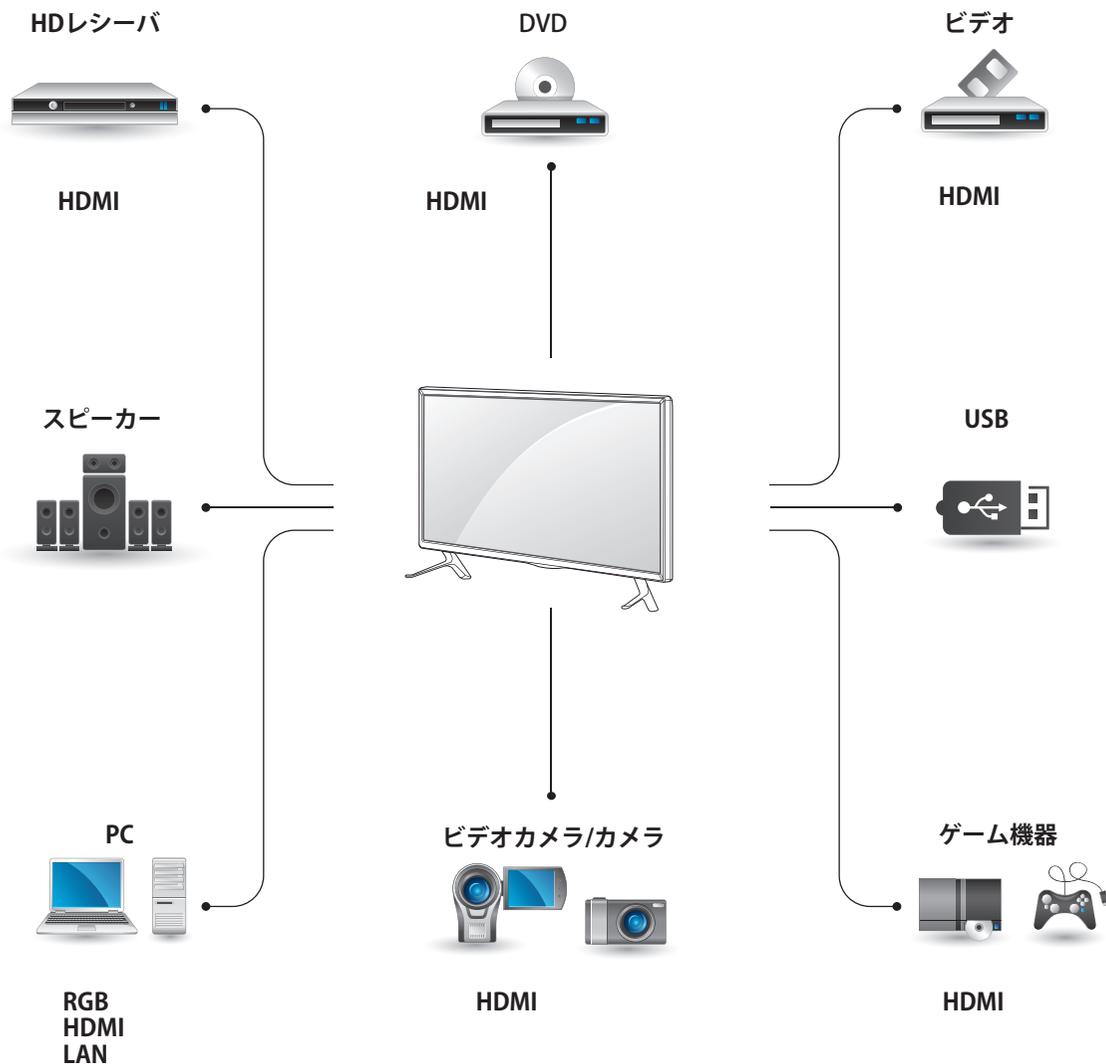
<p>⏻ (POWER(電源)) モニターの電源のオンとオフを切り替えます。</p> <p>MONITOR ON 複数のモニターを同時にオンにします。</p> <p>MONITOR OFF 複数のモニターを同時にオフにします。</p> <p>1/a/Aボタン 文字、数字、記号の入力が必要なときに使います。</p> <p>ARC 縦横比モードを選択します。</p> <p>音量を上げる/下げるボタン 音量を調整します。</p> <p>PSM 映像ステータスモードを選択します。</p> <p>MUTE (ミュート) 消音します。</p>	<p>ENERGY SAVING (省エネモード) 画面の明るさを調整して、消費電力を抑えます。</p> <p>INPUT(入力) 入力モードを選択します。</p> <p>3D このモデルでは対応していません。</p> <p>数字/アルファベット 設定に応じて数字またはアルファベットを入力します。</p> <p>CLEAR(クリア) 入力した文字を削除します</p> <p>BRIGHTNESS(明るさ)キー 画面の明るさを調整します。USBの接続時は、このボタンでページを切り換えることができます。</p>
--	---



外部機器を接続する

本機背面の接続端子に、それぞれの外部機器を接続します。

- 1 下図から、接続する外部機器を選択します。
- 2 接続する外部機器の接続タイプを確認します。
- 3 接続タイプに合わせて、接続の詳細をご確認ください。



ヒント

- 本機にゲーム機器などの外部機器を接続する場合は、その機器に付属されたケーブルをご利用ください。
- 提供されているオプションのスピーカーを使用することをお勧めします。

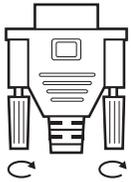
PCへの接続方法

本機は、プラグアンドプレイに対応しています。

* プラグアンドプレイ：PCに接続したときに、操作を行わなくても自動的にPCが認識する機能です。

 ヒント

- HDMI接続をすると、より高画質の画面を楽しむことができます。
- 安全にお使いいただくために、D-sub 15ピンまたはDVI/HDMIケーブルをご利用の際は、フェライトコア付きのものをご使用ください。
- 本機が冷えた状態で電源を入れると、画面にちらつきが発生する場合がありますが、これは正常な動作です。通電して温度が上昇すれば、正常な状態に戻ります。
- 画面に赤、緑、または青の点が表示されることがありますが、これは製品不良ではありません。

 注意


- 信号入力ケーブルを接続し、ネジを時計回りに回して締め付けます。

- 画面を指で長い時間押し続けしないでください。一時的に画面が乱れることがあります。
- 映像の焼き付きを防ぐため、画面に同じ画像を長時間表示しないでください。スクリーンセーバーのご使用をおすすめします。

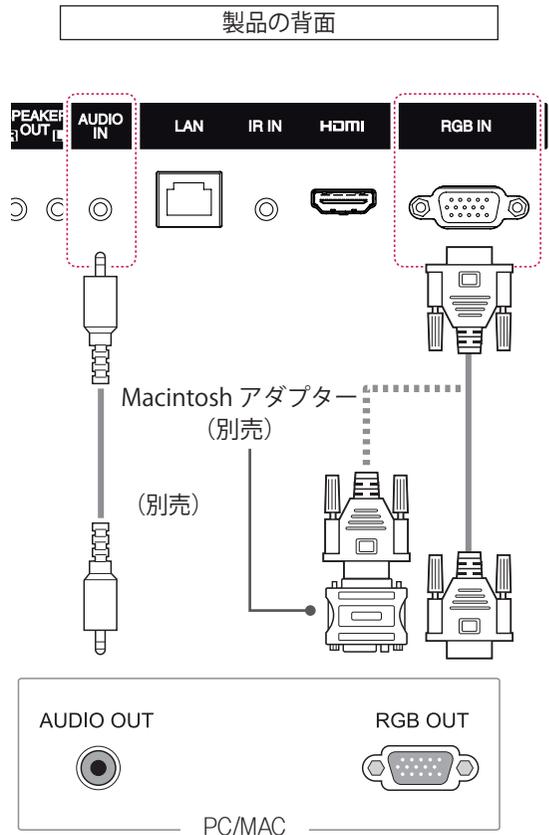
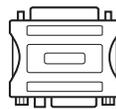
 注意

- DP-HDMIドングルを使用する場合は、必ずグラフィックカード製造メーカー認定のドングルを使用してください。
- グラフィックカードのマルチチャンネルポートに接続する場合は、必ず同じモデルのDP-HDMIドングルを使用してください。

RGB接続

PCから本機にアナログ映像信号を伝送します。PCと本機をD-sub 15ピンケーブルで接続します。音声の出力を行う場合は、オーディオケーブル(ミニプラグ)の接続が必要です。

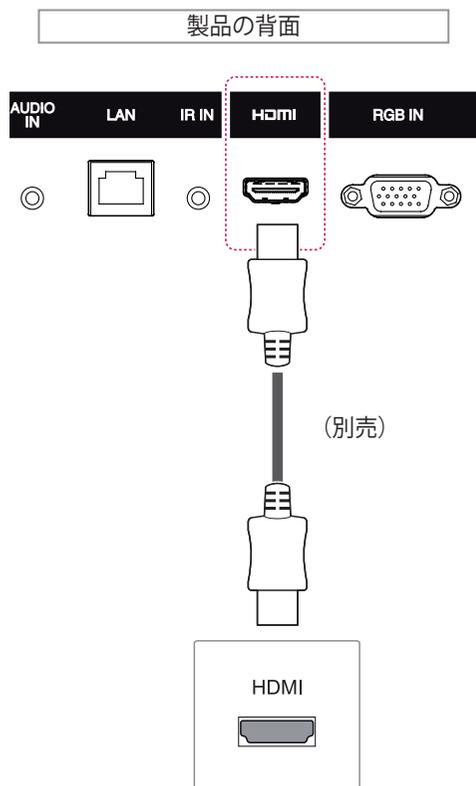
リモコンの「INPUT」ボタンで「RGB」を選択します。


 ヒント


- Macモニター変換アダプターは、標準規格に準拠するものをご使用ください。
- 本製品にAppleのPCを接続する場合、アダプターが必要になることがあります。詳細については、Appleにお問い合わせいただくか、AppleのWebサイトをご覧ください。

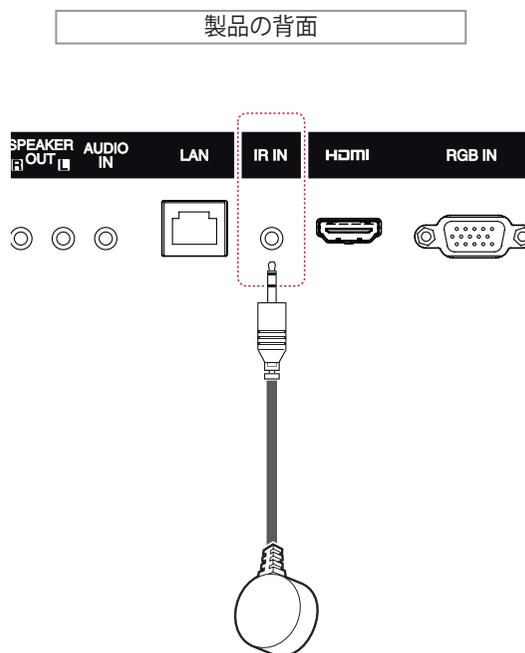
HDMI接続

PCまたは外部デバイスからモニターにデジタルビデオ/オーディオ信号を伝送します。次の図のように、PCまたは外部デバイスとモニターをHDMIケーブルで接続します。接続後にHDMI入力を選択します。



IRレシーバー接続

IRレシーバーを使用出来るようにします。



✓ ヒント

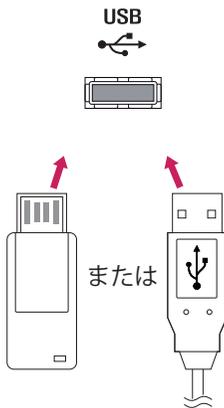
- 高速HDMI[®]/TMケーブルを使用します。
- HDMIモードで音声聞こえない場合は、PC環境を確認してください。一部のPCでは、デフォルトの音声出力をHDMIに手動で変更する必要があります。
- HDMI-PCモードを使用する場合は、入力ラベルをPCモードに設定する必要があります。
- HDMI PCを使用している場合、互換性の問題が発生する可能性があります。
- HDMIロゴの付いた規格が保証されたHDMIケーブルをご使用ください。保証されていないHDMIケーブルやハイスピードでない標準HDMIケーブルを
- 使用すると正常に動作しないことがあります。
- 次のHDMIケーブルのご使用を推奨します。
 - ハイスピードHDMI[®]/TMケーブル、
 - ハイスピードHDMI[®]/TMケーブル（イーサネット対応）

✓ ヒント

- 電源ケーブルが取り外されている状態で接続してください。

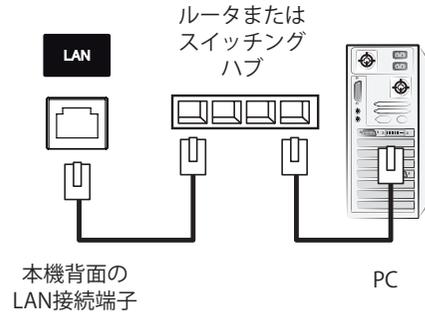
USBに接続

USBメモリー、外付けハードディスク、MP3プレーヤー、USBメモリカードリーダーなどのUSB機器を本機に接続し、さまざまなマルチメディアコンテンツを表示できます。

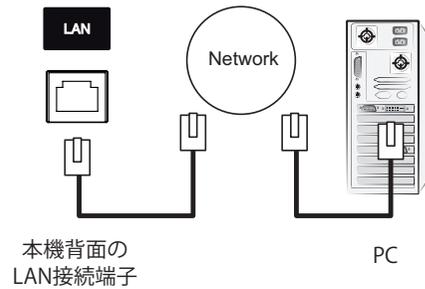


LANへの接続

A ルーターまたはスイッチングハブを使用する。



B インターネットを使用する。



モニターの使用

入力切換

- 1 **INPUT (入力切換)** を押して入力切換リスト表示します。
- 2 ナビゲーションボタンを押して映像が出力されている端子を選択して、**OK (完了)** を押します。

入力	説明
RGB	画面にPCディスプレイを表示します。
HDMI	PC、DVD、デジタルセットトップボックスなどのHDMI入力を使用する外部機器のコンテンツを表示します。
USB	USBに保存されているマルチメディア ファイルを再生します。

画面サイズ設定の調整

リモコンの[ARC]ボタンを押して、最適なサイズで表示されるように映像のサイズを変更します。

モード 画面サイズ	RGB	HDMI	
	PC	DTV	PC
16:9	o	o	o
ジャストスキャン	x	o	x
'プログラム	x	o	x
4:3	o	o	o
ズーム	x	o	x
シネマズーム 1	x	o	x

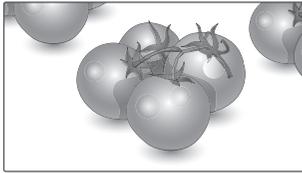
ヒント

- メインメニューを開いて映像のサイズを変更することもできます。
- 映像信号の解像度が720p以上の場合は、[Just Scan (ジャストスキャン)]モードで動作します。

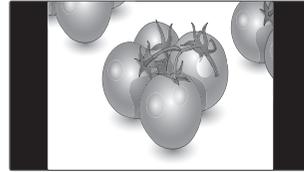
注意

- 画面に同じ画像を長時間表示すると、その画像が画面に焼き付き、画面の外観が永続的に損なわれます。この「映像の焼き付き」または「焼き付き」は、保証対象外となります。
- モニターを使用しない場合は、電源をオフにするか、PCまたはシステムからスクリーンセーバープログラムを設定し、残像を防ぎます。
- 画面サイズを長時間[4:3]に設定していると、画面のレターボックス領域で映像の焼き付きが発生する場合があります。

- **[16 : 9]** : アスペクト比を16 : 9に固定して画面全体が表示されるようにします。



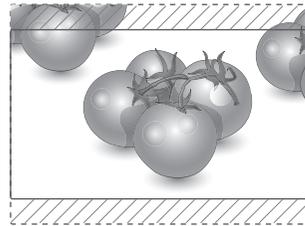
- **[4 : 3]** : アスペクト比を4:3サイズで表示したい場合に選択します。左右にレターボックス(黒帯)を表示するため、長時間表示し続けると残像や画面焼けを生じる可能性があります。



- **[ジャストスキャン]** : 通常、ビデオ信号のエッジは1%~2%カットされます。ジャストスキャンはこのトリミング機能をオフにし、もとのままの映像を表示します。もとの映像信号の周辺部にノイズなどがある場合、ジャストスキャンモードに設定していると、そのノイズが表示される場合があります。



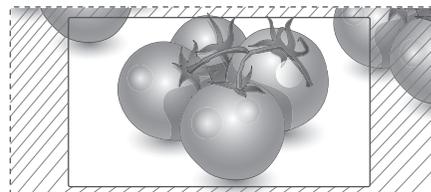
- **[ズーム]** : 画面の縦横比率を変化させないで、画面中央を中心として画面全体を拡大/縮小させたり、画面全体を上下に移動させる場合に選択します。



- **['プログラム]** : 入力信号に応じて、アスペクト比設定が4 : 3または16 : 9に変化します。



- **[シネマズーム 1]** : 映像を正しい縦横比で拡大する場合にシネマズームを選択します。映像を拡大または縮小するときに映像が歪む場合があります。



その他の操作

ネットワークに接続する

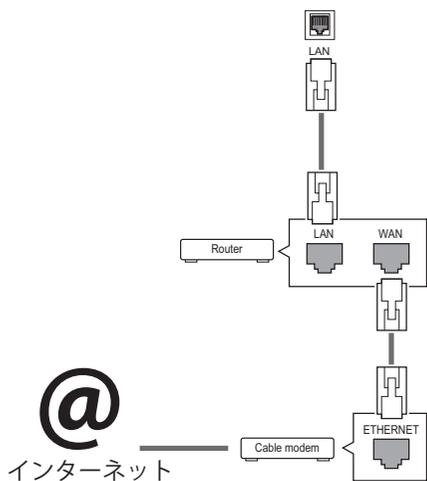
ネットワークへの接続

(モデルごとに異なります)

有線ネットワーク接続の場合は、次の図に示すように、LANポートを使用してディスプレイをローカルエリアネットワーク（LAN）に接続し、ネットワーク設定を行います。ワイヤレスネットワーク接続の場合は、Wi-Fi USBモジュールをUSBポートに接続し、ネットワーク設定を行います。

物理接続を行った後に、少数のホームネットワークでは、ディスプレイネットワーク設定を調整することが必要となる場合があります。ほとんどのホームネットワークでは、ディスプレイは調整しなくても自動的に接続されます。

詳細については、インターネットプロバイダに問い合わせるか、ルーターのマニュアルを参照してください。



注意

- モジュラー式の電話ケーブルをLANポートに接続しないでください。
- ネットワークの接続には、本書で説明しているやり方以外の接続方式も多くあります。必要に応じて、通信事業者またはインターネットサービスプロバイダーにご相談ください。

ネットワーク設定を行います（すでにネットワークが自動的に接続されている場合でも、この操作は行うことができます）。

有線ネットワークへの接続

- SETTINGS**を押して、メインメニューを開きます。
- ナビゲーションボタンを押して[**ネットワーク**]を選択して、**OK**を押します。
- ナビゲーションボタンを押して[**ネットワーク設定**]を選択し、**OK**を押します。
- [**IP自動設定**]または[**IP手動設定**]を選択します。
 - [**IP手動設定**]を選択している場合は、ナビゲーションボタンおよび数字ボタンを押して、IPアドレスを手動で入力します。
 - [**IP自動設定**]：有線接続経由のローカルエリアネットワーク（LAN）上にDHCPサーバー（ルーター）がある場合に選択します。ディスプレイは自動的にIPアドレスに割り当てられます。DHCP（Dynamic Host Configuration Protocol）サーバー機能を持つブロードバンドルーターまたはブロードバンドモデムを使用している場合、IPアドレスは自動的に割り当てられます。
- 完了したら、**EXIT**（閉じる）を押します。

ワイヤレスネットワークへの接続

- 1 **SETTINGS**を押して、メインメニューにアクセスします。
- 2 ナビゲーションボタンを押して[**NETWORK (ネットワーク)**]にスクロールし、**OK**を押します。
- 3 ナビゲーションボタンを押して[**Network Setting (ネットワーク設定)**]を選択し、**OK**を押します。
- 4 [**APリストから設定します**]または[**シンプル設定(WPS-button mode)**]を選択します。
-[**APリストから設定します**] :
ワイヤレスネットワークに接続するAPを選択します。
-[**シンプル設定(WPS-button mode)**] :
PBCをサポートしているワイヤレスルーターのボタンを押して、ルーターに簡単に接続できます。
- 5 完了したら、**EXIT**を押します。

注意

- ネットワーク設定メニューは、本機がネットワークに接続されるまで使用できません。
- ネットワークの接続には、本書で説明しているやり方以外の接続方式も多くあります。必要に応じて、通信事業者またはインターネットサービスプロバイダーにご相談ください。

ヒント

- 本機でインターネットに直接アクセスする場合は、インターネット接続を常にオンにする必要があります。
- インターネットにアクセスできない場合は、ネットワーク上のPCでネットワーク状態を確認します。
- [**Network Setting**]を使用する場合は、LANケーブルを確認するか、ルーターのDHCPがオンになっていることを確認します。
- ネットワーク設定を完了していない場合は、ネットワークが適切に動作しない場合があります。

ネットワーク設定のヒント

- 本機には、標準的なLANケーブルを使用してください (RJ45コネクタを備えたカテゴリ5以上)。
- 設定時に生じたネットワーク接続の問題の多くは、ルーターまたはモデムをリセットすることで修正できます。ディスプレイをホームネットワークに接続したら、ホームネットワークルーターまたはケーブルモデムの電源をすぐにオフにするか、電源ケーブルを取り外してください。その後、電源をオンにするか、電源ケーブルを接続し直します。
- インターネットサービスプロバイダ (ISP) によっては、インターネットサービスを受けることのできるデバイス数が、制限されている場合があります。詳細については、プロバイダにお問い合わせください。
- LGは、インターネット接続またはその他の接続機器に関連する通信エラーや不具合によって生じた、本機やインターネット接続機能の誤作動の責任は負いません。
- LGは、インターネット接続での問題の責任は負いません。
- アクセスするコンテンツの要件をネットワーク接続速度が満たしていないと、期待どおりの結果が得られない場合があります。
- インターネット接続を提供するプロバイダが設定している特定の制限が原因で、一部のインターネット接続動作を実行できない場合があります。
- プロバイダによって請求される料金 (接続料を含みますが、これに限定されません) は、ユーザーの負担となります。
- 有線接続を使用してディスプレイに接続する場合は、10 Base-Tまたは100 Base-TX LANポートが必要です。ご利用のインターネットサービスでこのような接続が許可されていない場合は、ディスプレイを接続できません。
- DSLサービスを使用するには、DSLモデムが必要です。ケーブルモデムサービスを使用するには、ケーブルモデムが必要です。プロバイダのアクセス方法およびプロバイダとのサブスクライバ契約によっては、ディスプレイに含まれているインターネット接続機能を使用できない場合や、同時に接続できるデバイス数が制限される場合があります (プロバイダがサブスクリプションを1つのデバイスに制限している場合、PCがすでに接続されていると、ディスプレイを接続できない場合があります)。
- プロバイダのポリシーおよび制限によっては、「ルーター」の使用が許可されない場合や、ルーターの使用が制限されている場合があります。詳細については、プロバイダにお問い合わせください。

ワイヤレスネットワーク設定のヒント

- ワイヤレスネットワークは周波数2.4 GHzで動作している他のデバイス（ワイヤレスフォン、Bluetoothデバイス、電子レンジ）により干渉を受けることがあります。また、他のWi-Fiデバイスと同様に、5 GHzの周波数を使用するデバイスにより干渉を受ける可能性もあります。
- 周囲のワイヤレス環境によってワイヤレスネットワークサービスの動作が遅くなることがあります。
- AP接続の場合、ワイヤレス接続をサポートするアクセスポイントデバイスが必要です。また、ワイヤレス接続機能をデバイスで決定する必要があります。ユーザーのアクセスポイントでワイヤレス接続を利用できるかどうかについては、サービスプロバイダにお問い合わせください。
- AP接続について、SSIDおよびAPのセキュリティ設定を確認してください。SSIDおよびAPのセキュリティ設定については、該当するマニュアルを参照してください。
- ネットワークデバイス（有線/ワイヤレスライン共有、ハブ）の無効な設定により、モニターの動作が遅くなる場合や、正しく動作しない場合があります。適切なマニュアルに従ってデバイスを正しく取り付けて、ネットワークを設定してください。
- 接続方法は、APメーカーによって異なることがあります。

ネットワークステータス

- SETTINGS**を押して、メインメニューを開きます。
- ナビゲーション ボタンを押して**[ネットワーク]**を選択して、**OK**を押します。
- ナビゲーション ボタンを押して**[ネットワーク状態]**を選択します。
- OK**を押して、ネットワークステータスを確認します。
- 完了したら、**EXIT**（閉じる）を押します。

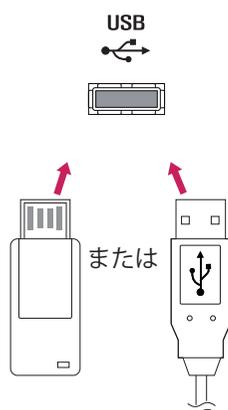
オプション	説明
設定	ネットワーク設定メニューに戻ります。
テスト	ネットワークを設定した後に、現在のネットワークステータスをテストします。
閉じる	前のメニューに戻ります。

マイメディアを使用する

USBストレージデバイスの接続

USBフラッシュメモリ、外部ハードドライブなどのUSBストレージデバイスをディスプレイに接続し、マルチメディア機能を使用します。

次の図のように、USBフラッシュメモリまたはUSBメモリカードリーダーをディスプレイに接続します。**[MY MEDIA (マイメディア)]**画面が表示されます。



注意

- [MY MEDIA (マイメディア)]**メニューがアクティブである間は、ディスプレイをオフにしたり、USBストレージデバイスを取り外したりしないでください。これらを行うと、ファイルの損失やUSBストレージデバイスの破損が発生する場合があります。
- USBストレージ デバイスに保存したファイルは、損失または破損する場合があります、このことは保証対象外であるため、頻繁にバックアップしてください。

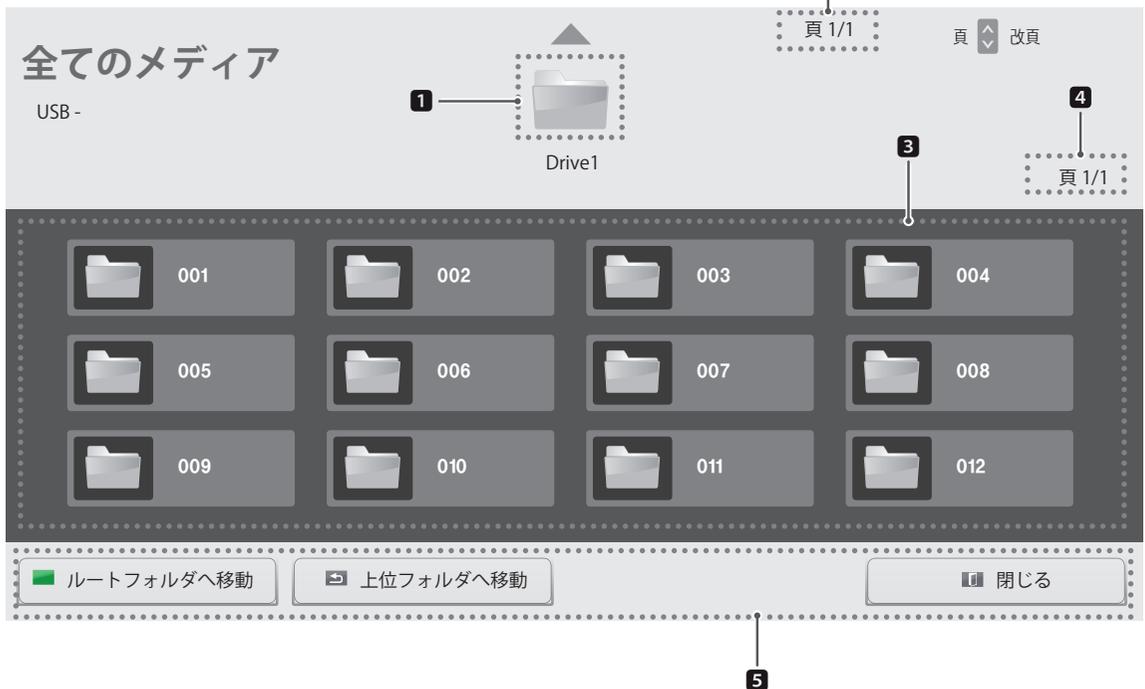
USBストレージデバイスの使用のヒント

- USBストレージデバイスのみ認識されます。
- USBハブ経由でUSBストレージデバイスを接続した場合、デバイスは認識されません。
- 自動認識プログラムを使用しているUSBストレージ デバイスは認識されないことがあります。
- 独自のドライバを使用しているUSBストレージデバイスは認識されません。
- USBストレージデバイスの認識速度は、デバイスごとに異なります。
- 接続したUSBデバイスの動作中に、ディスプレイの電源をオフにしたり、USBデバイスを取り外したりしないでください。動作中のデバイスが突然外されると、保存されているファイルやUSBストレージ デバイスが破損することがあります。
- PC上で人為的に変更が加えられたUSBストレージデバイスを接続しないでください。製品の誤動作が起きることがあります。標準的な音楽ファイル、画像ファイル、ムービーファイルが保存されたUSBストレージデバイスのみを使用してください。
- WindowsオペレーティングシステムのFAT32ファイルシステムまたはNTFSファイルシステムでフォーマットされたUSBストレージデバイスのみを使用してください。Windowsでサポートされていないユーティリティプログラムでフォーマットされたストレージデバイスは認識されないことがあります。
- 外部電源が必要なUSBストレージデバイス (0.5 A以上) には専用の電源を接続してください。専用の電源を接続しない場合、デバイスが認識されないことがあります。
- USBストレージデバイスは、デバイスメーカーから提供されたケーブルを使用して接続してください。
- 一部のUSBストレージ デバイスは、サポートされていないか、円滑に動作しないことがあります。
- USBストレージデバイスのファイル配置方法はWindows XPに類似しており、モニターは英字で100文字まで認識できます。
- USBメモリデバイスに保存されたデータは破損するおそれがあるため、重要なファイルは必ずバックアップしてください。当社は、データの損失に対する責任は負いかねます。
- USB HDDに外部電源がない場合、USBデバイスが検出されないことがあります。必ず外部電源を接続してください。
- 外部電源には電源アダプターを使用してください。
- USBメモリデバイスに複数のパーティションがある場合、またはUSBマルチカードリーダーを使用している場合、最大で4つのパーティションまたはUSBメモリデバイスを使用できません。
- USBメモリデバイスをUSBマルチカードリーダーに接続した場合、ボリュームデータが検出されないことがあります。
- USBメモリデバイスが正常に動作しない場合は、一度取り外して再度接続してください。
- USBメモリデバイスの検出速度は、デバイスごとに異なります。
- USBがスタンバイモードで接続されている場合、ディスプレイの電源をオンにしたときに、そのドライブが自動的にロードされます。
- 推奨される容量は、USB外部ハード ディスクの場合は1 TB以下、USBメモリの場合は32 GB以下です。
- 推奨される容量を超える容量のデバイスは、正常に動作しないことがあります。
- 「省エネモード」機能搭載のUSB外部ハードディスクが正常に動作しない場合は、ハードディスクの電源を一度オフにして再びオンにしてください。
- USB 2.0以前のUSBストレージデバイスもサポートされていますが、ビデオでは正常に機能しないことがあります。
- 1つのフォルダ内では、最大999個のフォルダまたはファイルが認識可能です。
- 認証されているUSBストレージデバイスとケーブルを使用することをお勧めします。認証されていないUSBストレージ デバイスを使用すると、デバイスが検出されなかったり、再生エラーが発生したりする場合があります。
- SuperSign Managerで配信・保存されているファイルを再生する場合、USBメモリーデバイスのみが使用できます。USBハードディスクまたはマルチカードリーダーでは機能しません。
- SuperSign Managerで配信・保存されているファイルは、FAT 32ファイル システムでフォーマットされているストレージ デバイスのみで再生できます。
- USB 3.0ストレージデバイスは動作しないことがあります。
- 高温の環境に置かれると、USBストレージデバイスに保存されているデータが破損する恐れがあります。

ファイルを検索する

USBストレージデバイスに保存されている画像ファイルを参照します。

- 1 [SETTINGS]を押して、メインメニューを表示します。
- 2 ナビゲーションボタンを押して、[マイメディア]を選択して、[OK]を押します。
- 3 ナビゲーションボタンを押して[動画リスト]、[写真リスト]、[音楽リスト]、または[コンテンツリスト]から選択し、[OK]を押します。



番号	説明
1	前のレベルに戻ります。
2	現在のページ/上記フォルダーの合計ページ
3	次の項目に含まれている項目： 1
4	次の項目の現在のページ/合計ページ： 3
5	リモコンボタン

サポートされているファイル形式

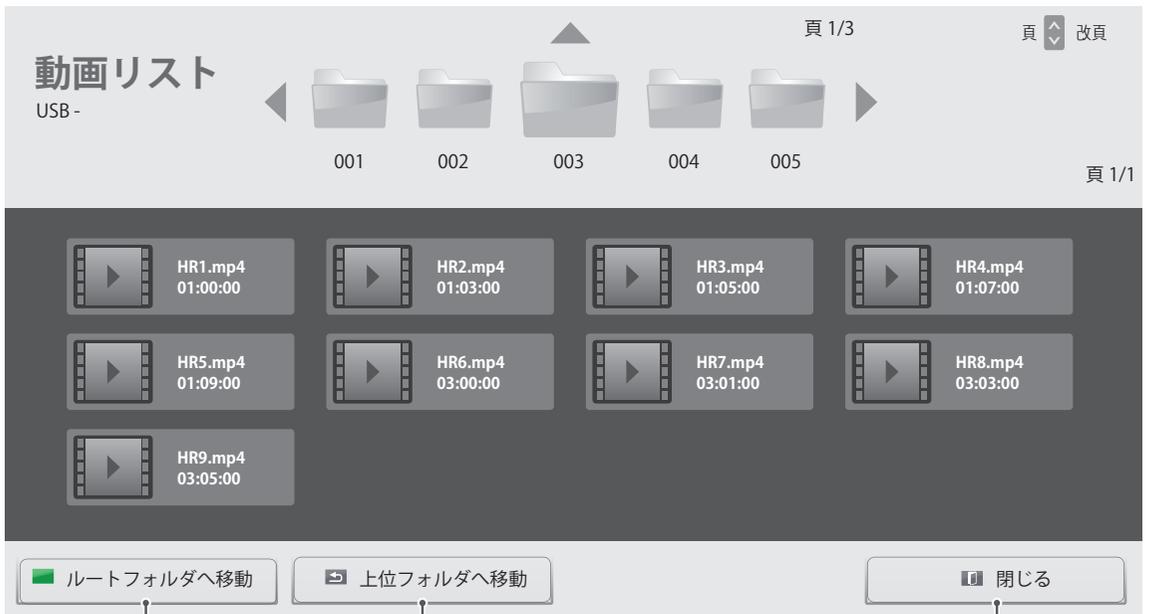
タイプ	サポートされているファイル形式			
ムービー		コーデック	メディアコンテナ	プロフィール
	ビデオ	MPEG1/MPEG2	DAT、MPG、MPEG、DVD、TS、TP	1080P @ 30 fps
		MPEG4 (DivX 3.11、DivX 4、DivX 5、DivX 6、Xvid 1.01、Xvid 1.02、Xvid 1.03、Xvid 1.10-beta1/2)	AVI、DIVX、MP4、MKV、TS、TRP	1080P @ 30 fps
		H.264	AVI、MP4、MKV、TS、TRP、TP	1080P @ 60 fps
	Audio (音声)	MP3	MP3	8 kbps～320 kbps (ビットレート) 16 kHzから48 kHz (サンプリングレート)
		AC3	AC3	32 kbps～640 kbps (ビットレート) 32 kHz、44.1 kHz、48 kHz (サンプリングレート)
		MPEG	MP3	32 kbps～448 kbps (ビットレート) 16 kHzから48 kHz (サンプリングレート)
		AAC、HEAAC	MP4	8 kHz～48 kHz (サンプリングレート)
		LPCM	AIF、WAV	64 kbps～1.5 Mbps (ビットレート) 8 kHz～48 kHz (サンプリングレート)
	ビットレート: 8 kbps～320 kbps (MP3) 外部字幕形式: *.smi/*.*.srt/*.*.sub (MicroDVD、Subviewer1.0/2.0) /*.*.ass/*.*.ssa/*.*.txt (TMPlayer) /*.*.psb (PowerDivX) 内部字幕形式: XSUBのみ (これはDivX6ファイルで使用される字幕形式です)			

タイプ	サポートされているファイル形式
写真	JPEG ベースライン：64 x 64～15360 x 8640 プログレッシブ：1024 x 768 PNG インターレース：1200 x 800 BMP 9600 x 6400 <ul style="list-style-type: none"> サポートされていないファイルの場合、あらかじめ設定されたアイコンが代わりに表示されます。
音楽	MP3 ビットレート：8 kbps～320 kbps <ul style="list-style-type: none"> サンプリングレートMPEG1/2 Layer3：16 kHz～48 kHz
コンテンツ (SuperSign Managerを使用 する場合)	ファイル拡張子：*.cts/*.*cse ムービー ファイル拡張子 ：*.mpg/*.*mpeg/*.*dat/*.*ts/*.*trp/*.*tp/*.*mp4/*.*mkv/*.*avi/*.*avi (Motion JPEG) /*.*mp4 (Motion JPEG) /*.*mkv (Motion JPEG) ビデオ形式 ：MPEG1、MPEG2、MPEG4、H.264、DivX 3.11、DivX 4、DivX 5、DivX 6、Xvid 1.00、Xvid 1.01、Xvid 1.02、Xvid 1.03、Xvid 1.10-beta1/2、JPEG オーディオ形式 ：MP3、Dolby Digital、LPCM、AAC、HE-AAC

動画の再生

USBストレージデバイスに保存されているムービーファイルを再生します。

- 1 [SETTINGS (設定)]を押して、メインメニューにアクセスします。
- 2 ナビゲーションボタンで[マイメディア]を選択して、OKを押します。
- 3 [動画リスト]を選択して、OKを押します。
- 4 再生したいファイルが含まれるフォルダを選択して、OKを押します。
- 5 再生したいファイルを選択して、OKを押します。



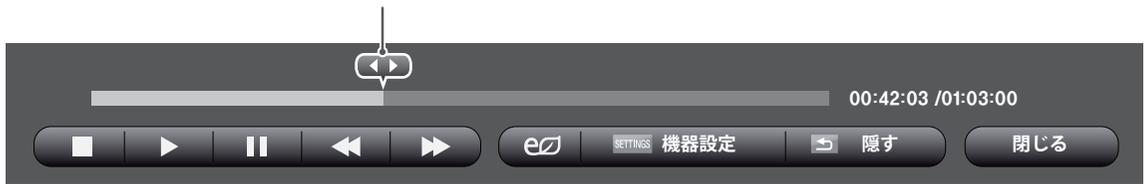
[マイメディア]のホーム画面に戻ります。

前の画面に戻ります。

[マイメディア]を閉じるします。

- 6 ムービーの再生中に[OK]を押すと、次の設定にアクセスできます。

任意の時点を選択して再生します。



ボタン	説明
◻	再生を停止します。
▶	ビデオを再生します。
⏸	再生を一時停止または再開します。
◀◀	ファイルを巻き戻しします。
▶▶	ファイルを早送りします。
機器設定	[オプション]メニューを表示します。
隠す	全画面表示でメニューを非表示にします。
閉じる	[動画リスト]に戻ります。
[◀または▶]	再生中にファイル内の特定のポイントにスキップします。ステータスバーに特定のポイントの時間が表示されます。ファイルによっては、この機能が適切に動作しない場合があります。
ENERGY e SAVING	ENERGY SAVING (省エネモード) ボタンを押すごとに画面の明るさが変わります。

動画ファイル再生中のヒント

- 字幕のファイル形式によっては、正常に表示されないことがあります。
- 一部の特殊文字は字幕では表示されないことがあります。
- HTMLタグは字幕では表示されません。
- サポートされていない言語の字幕は使用できません。
- 音声言語を変更するとスクリーンが一時的に乱れる(画像が停止する、再生速度が速くなるなど)が発生することがあります。
- 破損した動画ファイルは正常に再生されないことがあります。また、プレーヤー機能の一部が使用できないことがあります。
- 一部のエンコーダーで作成された動画ファイルは正常に再生されないことがあります。
- 録画ファイルの映像および音声信号がインターリーブ構造になっていない場合、映像と音声のいずれかのみが出力されます。
- 解像度が1920 x 1080@25/30P以上の動画は、フレームにより正常に再生されない場合があります。
- 対応した種類および形式以外の動画ファイルは正常に動作しません。
- DTSオーディオコーデックには対応していません。
- 再生可能なムービーファイルの最大ビットレートは20 Mbpsです(ただしMotion JPEGに限り10 Mbps)。
- H.264/AVCのレベル4.1以上でエンコードされたプロファイルは、正常に再生されないことがあります。
- 30 GBを超えるサイズの動画ファイルは再生できません。
- DivXの動画ファイルと字幕ファイルは、同じフォルダーに格納してください。
- 動画のファイル名と字幕ファイル名が同じでないと、字幕は表示されません。
- 高速転送をサポートしていないUSB接続経路でビデオを再生すると、ビデオが正常に動作しないことがあります。
- GMC (Global Motion Compensation、グローバル動き補償) でエンコードされたファイルは再生できないことがあります。

動画の再生設定

- 1 **SETTINGS**を押して、ポップアップ動画メニューを開きます。
- 2 ナビゲーションボタンで**[映像再生設定]**または**[映像設定]**、**[音声設定]**を選択して、**OK**を押します。

ヒント

- **[動画リスト]**で変更した設定は**[写真リスト]**および**[音楽リスト]**には反映されません。また、**[写真リスト]**および**[音楽リスト]**で変更した設定は**[動画リスト]**に反映されません。
- **[写真リスト]**および**[音楽リスト]**で変更した設定は相互に反映されません。
- 動画ファイルを停止した後にもう一度再生すると、停止した位置から再生できます。

ヒント

- 字幕ファイルでは、同調ブロック10,000個まで使用できます。
- 動画の再生時は、**ARC（縦横比）** ボタンを押して画面サイズを調整できます。
- お客様の言語の字幕は、OSDメニューと同じになっている場合にのみサポートされます。
- コードページオプションは、字幕ファイルの言語によっては無効となる場合があります。
- 字幕ファイルに対応したコードページを選択してください。

[映像設定]のメニューに関する説明はユーザー設定を参照してください。

[音声設定]のメニューに関する説明はユーザー設定を参照してください。

[動画再生設定]を選択すると、以下のようなメニューが表示されます。

メニュー	説明
画面サイズ	アスペクト比を選択します。
音声言語	音声言語を変更します。音声が一つしかない場合は選択できません。
字幕言語	字幕の表示/非表示を設定します。
言語	SMI字幕のため決定になっており、言語を選択できます。
コードページ	字幕のフォントを選択できます。デフォルトに設定すると、一般メニューと同じフォントが使用されます。
同期	字幕の時刻同期を-10秒から+10秒まで0.5秒刻みで調整します。
位置設定	字幕の位置を上下に移動します。
サイズ	字幕のサイズを変更します。
繰り返し	繰り返し機能をON/OFFします。ONになっている場合は、フォルダー内のファイルが繰り返し再生されます。OFFになっていてもファイル名が前のファイルと似ている場合は再生できます。

写真の再生

USBストレージデバイスに保存されている画像 ファイルを表示します。

- 1 [SETTINGS (設定)] を押して、メインメニューにアクセスします。
- 2 ナビゲーションボタンで[マイメディア]を選択して、OKを押します。
- 3 [写真リスト]を選択して、OKを押します。
- 4 再生したいファイルが含まれるフォルダを選択して、OKを押します。
- 5 再生したいファイルを選択して、OKを押します。



6 写真の表示中に以下の設定にアクセスできます。



メニュー	説明
スライドショー	選択した写真によるスライドショーを開始または停止します。 写真を選択しない場合は、現在のフォルダーに保存されているすべての写真をスライドショーで再生します。 スライドショーの速度および表示モードの設定は、 [Option (オプション)] を選択します。
BGM	BGMをON/OFFします。BGMフォルダーを設定するには、 [オプション] を選択してください。 オプションは、リモコンの[SETTINGS]ボタンで調整できます。
回転	写真を時計回りで回転させます (90度、180度、270度、360度)。 <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>ヒント</p> <ul style="list-style-type: none"> サポートされる写真サイズには制限があります。回転される幅の解像度が、サポートされている解像度サイズよりも大きい場合、写真を回転することはできません。 </div>
拡大	写真を100%、200%、または400%に拡大します。 <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>ヒント</p> <ul style="list-style-type: none"> 解像度が100 x 100以下の写真は拡大できません。 </div>
省エネモード	省エネモードボタンを押すごとに、画面の明るさを変更できます。
機器設定	再び操作メニューを表示するには
隠す	操作メニューを非表示にします。再び操作メニューを表示するには、 OK を押します。
閉じる	[写真リスト] に戻ります。

写真オプション

- 1 **[SETTINGS]**を押して、メインメニューを表示します。
- 2 ナビゲーションボタンを押して、**[写真表示設定]**、**[映像設定]**または**[音声設定]**に移動します。その後、**[OK]**を押します。

[Setting Photo View (写真表示の設定)]を選択します。次のメニューにアクセスします。

メニュー	説明
スライドスピード	スライドショーの速度を選択します。 (オプション: [Fast (高速)], [Medium (中速)], [Slow (低速)])
BGM	バックグラウンドミュージックの音楽フォルダを選択します。

ヒント

- **[動画リスト]**で変更した設定は**[写真リスト]**および**[音楽リスト]**には反映されません。また、**[写真リスト]**および**[音楽リスト]**で変更した設定は**[動画リスト]**に反映されません。
- **[写真リスト]**および**[音楽リスト]**で変更した設定は相互に反映されます。

[映像設定]のメニューに関する説明はユーザー設定を参照してください。

[音声設定]のメニューに関する説明はユーザー設定を参照してください。

音楽の再生

USBストレージデバイスに保存されている音楽ファイルを再生します。

- 1 [SETTINGS]を押して、メインメニューを表示します。
- 2 ナビゲーションボタンを押して、[マイメディア]を選択して、[OK]を押します。
- 3 ナビゲーションボタンを押して、[音楽リスト]を選択して、[OK]を押します。
- 4 ナビゲーションボタンを押して、[マイメディア]を選択して、[OK]を押します。
- 5 ナビゲーションボタンを押して、ファイルを選択して、[OK]を押します。

音楽リスト
USB -

001 002 003 004 005

HR1.mp3 03:03
HR2.mp3 05:03
HR3.mp3 09:03
HR4.mp3 04:03
HR5.mp3 02:03
HR6.mp3 04:03
HR7.mp3 06:03
HR8.mp3 05:03
HR9.mp3 02:21

ルートフォルダへ移動 上位フォルダへ移動 ミュージックプレーヤー開始 閉じる

[マイメディア]のホーム画面に戻ります。

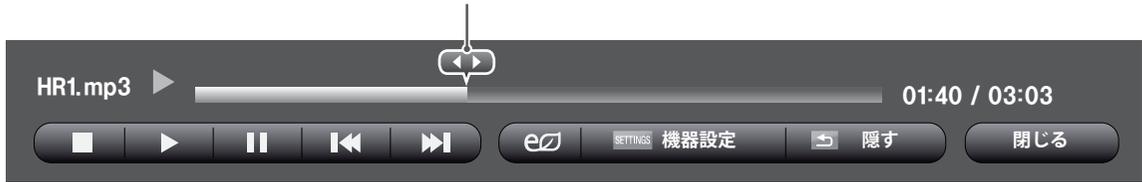
前の画面に戻ります。

音楽の設定ウィンドウが開きます。
この機能は、再生中のみ決定になります。

[マイメディア]を閉じます。

- 6 音楽の再生中に**OK**または青ボタン (■) を押すと、次の設定画面が表示されます。

任意の時点を選択して再生します。



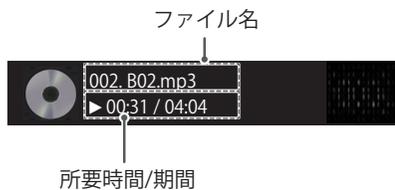
メニュー	説明
■	ファイルの再生を停止し、[Music List (音楽リスト)]に戻ります。
▶	音楽ファイルを再生します。
⏸	一時停止するか、続きから再生します。
◀	前のファイルにスキップします。
▶	次のファイルにスキップします。
eO	画面の明るさを調整して、消費電力を節約します。
機器設定	[オプション]メニューを表示します。
→ 隠す	オプションウィンドウを非表示にします。 オプションを表示するには、 OK を押します。
閉じる	[音楽リスト]に戻ります。
◀または▶	再生中に特定のポイントにスキップします。ステータスバーに特定のポイントの時間が表示されま す。ファイルによっては、この機能が正常に動作されないことがあります。

音楽ファイル再生のヒント

- 本機は、ID3タグに対応していません。

 ヒント

- 破損した音楽ファイルは再生されず、再生時間が00:00と表示されます。
- 著作権法により保護される有料サービスからダウンロードした音楽ファイルは、再生されなかったり、再生中に不適切な情報が表示されることがあります。
- OKまたは[] ボタンを押すと、スクリーンセーバーが停止します。
- リモコンの []、[]、[]、[]、[] ボタンは、このモードでも使用できます。
- [] ボタンを押すと次の曲を、ボタンを押すと前の曲を選択します。[]



音楽オプション

- 1 [SETTINGS]を押して、メインメニューを表示します。
- 2 ナビゲーションボタンを押して、[音楽再生設定]または[音声設定]に移動します。その後、[OK]を押します。

 ヒント

- [動画リスト]で変更した設定は[写真リスト]および[音楽リスト]には反映されません。また、[写真リスト]および[音楽リスト]で変更した設定は[動画リスト]に反映されません。
- [写真リスト]および[音楽リスト]で変更した設定は相互に反映されます。

[Set Audio Play (オーディオ再生の設定)]を選択した場合

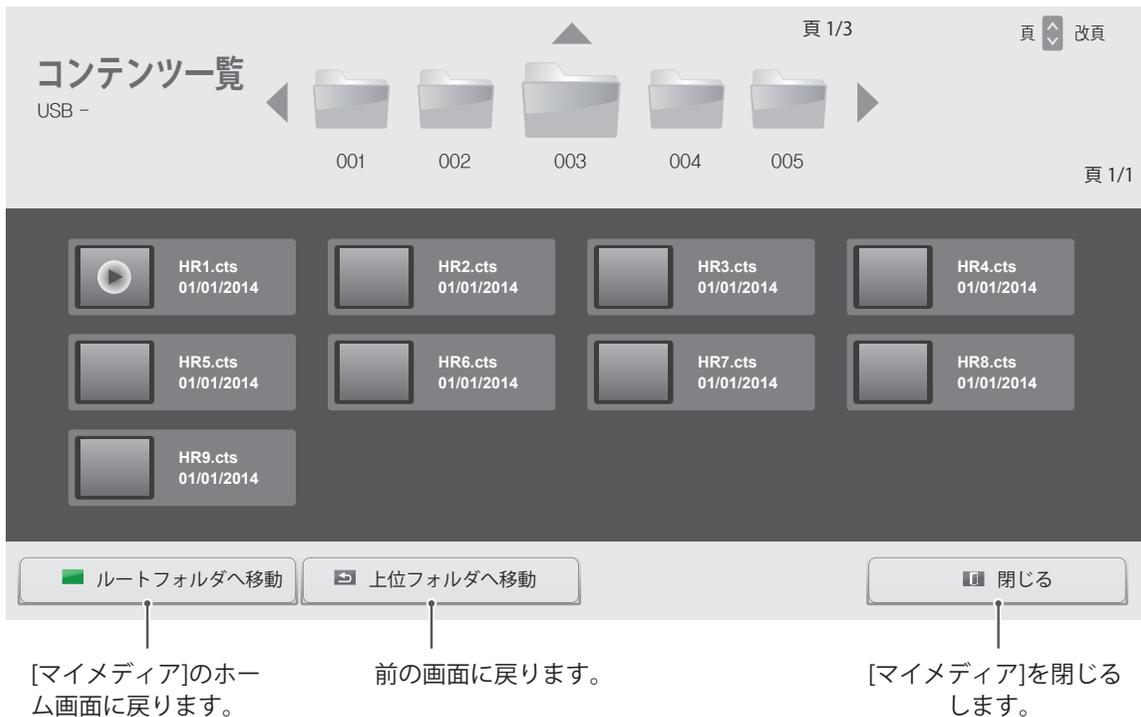
メニュー	説明
繰り返し	音楽の再生を繰り返します。
ランダム	ミュージックトラックをランダムに再生します。

[音声設定]のメニューに関する説明はユーザー設定を参照してください。

コンテンツリストの表示

SuperSign Managerの[Export(エクスポート)]オプションを使用して、保存されているファイルを再生します。

- 1 [SETTINGS (設定)]を押して、メインメニューにアクセスします。
- 2 ナビゲーションボタンで[マイメディア]を選択して、OKを押します。
- 3 [コンテンツリスト]を選択して、OKを押します。
- 4 再生したいファイルが含まれるフォルダを選択して、OKを押します。
- 5 再生したいファイルを選択して、OKを押します。



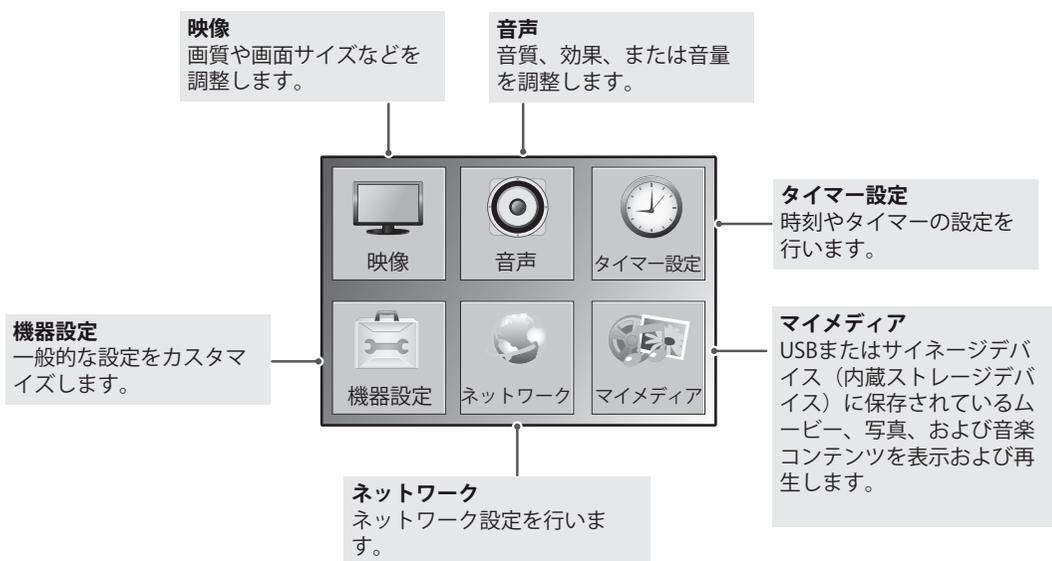
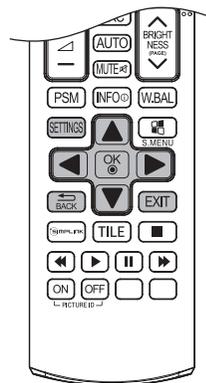
ヒント

- [コンテンツ一覧]からメディアファイルを再生している間、[BACK]、[EXIT]、または[Volume (音量)]ボタンのみ利用できます。[BACK]または[EXIT]ボタンを選択すると、メディアファイルの再生を停止し、コンテンツのリストに戻ります。
- USBデバイスにAutoPlayフォルダがあり、ファイルがサポートされる形式である場合、USBデバイスをモニターに接続したとき、自動的に再生できます。

詳細設定

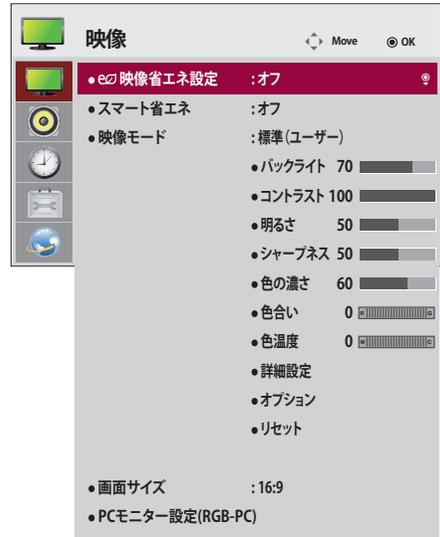
メインメニューを表示する

- 1 [SETTINGS]を押して、メインメニューを開きます。
- 2 ナビゲーションボタンを押して次のメニューのいずれかを選択して、[OK]を押します。
- 3 ナビゲーションボタンを押して目的の設定またはオプションを選択して、[OK]を押します。
- 4 完了したら、[EXIT]を押します。
前のメニューに戻るには、[BACK]を押します。



映像設定

- 1 **SETTINGS**を押して、メインメニューを表示します。
- 2 ナビゲーションボタンで**[映像]**を選択して、**OK**を押します。
- 3 設定を行う項目に移動して、**OK**を押します。
-ひとつ前のメニューに戻るときは、**BACK(戻る)**を押します。
- 4 メニューを閉じるときは、**EXIT(閉じる)**を押します。ひとつ前のメニューに戻るときは**BACK(戻る)**を押します。



使用可能な映像設定は次のとおりです。

設定	説明	
eの 映像省エネ設定	周囲に応じて画面の明るさを自動的に調整するために設定します。	
	オプション	
	オフ	省エネモード機能を無効にします。
	最小/中/最大	バックライトの明るさレベルを選択します。
	映像オフ	画面が約3秒後にオフになります。
スマート省エネ	画面の明るさに応じて、バックライトとコントラストを調整します。	
	オプション	
	オフ	スマートエナジーセービング機能を無効にします。
	オン	スマートエナジーセービング機能を決定にして、消費電力を軽減します。
映像モード	視聴環境や番組に最適なピクチャーモードを選択します。	
	オプション	
	あざやか (ユーザー)	コントラスト、明るさ、シャープネスを強めて、あざやかな映像を表示します。
	標準 (ユーザー)	標準的なコントラスト、明るさ、シャープネスで映像を表示します。
	省エネ (ユーザー)	省エネ機能は、消費電力が低減するようにモニターの設定を変更します。
	シネマ (ユーザー)	映画のような画像にビデオ映像を最適化して、映画館にいるかのように映画を楽しむことができます。
	スポーツ (ユーザー)	主要な色(白、芝生、空色など)を強調することで、力強くダイナミックな動作用にビデオ映像を最適化します。
	ゲーム (ユーザー)	高速なゲーム画面(PCやゲーム機など)用にビデオ映像を最適化します。
シネマ1.2	エキスパートや一般ユーザーがモニターを最適な映像品質に調整できるようにするためのメニューです。このメニューは、ISFで認定されたもので、映像調整のエキスパートのために用意されています (ISFロゴはISFで認定されたモニターユニットにのみ使用できます)。 ISFccc: Imaging Science Foundation認定のキャリブレーションコントロール	
画面サイズ	映像を最適なサイズで表示するために、映像サイズを変更します。	

設定	説明	
PCモニター設定 (RGB-PC)	RGBモードでPCディスプレイ設定を調整します。	
	オプション	
	解像度	適切な解像度を選択します。
	自動	画面の位置、時刻、およびフェーズを自動的に調整するために設定します。自動調整の実行中は、表示される映像が数秒間乱れることがあります。
	位置/サイズ/ フェーズ	自動調整を行っても、映像が改善されない場合は、手動で調整できます。
リセット	設定した内容を工場出荷時の設定に戻します。	

映像モードの詳細設定

Setting	Description
バックライト	液晶画面のバックライトの明るさを調整します。バックライトの値を低く設定すると、消費電力を抑えることができます。発色は、暗い色の表示がさらに暗くなります。
コントラスト	映像の明るい部分と暗い部分のコントラストを調整します。
明るさ	映像全体の明るさを調整します。
シャープネス	映像の鮮明度（シャープネス）を調整します。レベルを下げるとやわらかな映像に、上げるとくっきりとした映像になります。
色の濃さ	映像の色の濃さを調整します。
色合い	赤と緑のレベルのバランスを調整します。
色温度	Warmに設定すると暖色系(赤味がかった色合い)が強くなり、Coolに設定すると寒色系(青味がかった色合い)が強くなります。
詳細設定	[Picture Mode (ピクチャーモード)]ごとに映像を調整することも、特定の映像に従って映像設定を調整することもできます。最初に目的の[Picture Mode (ピクチャーモード)]を選択します。 [Picture Mode (ピクチャーモード)]が[Vivid (ビビッド)]に設定されている場合、このオプションは使用できません。
オプション	その他の映像オプションを設定します。
リセット	各モードの設定を工場出荷時の設定に戻します。

 ヒント

- ピクチャーモードを選択すると、関連するメニューが自動的に設定されます。
- スマート エナジー セービング機能を使うと、静止画の白い領域がサチュレーションして見えることがあります。
- [映像省エネ設定]を [最小]、[中]、[最大] に設定すると、スマート エナジー セービング機能が無効になります。

詳細設定 - 映像モード (標準 / 省エネ / スポーツ / ゲーム)

設定	説明
ダイナミックコントラスト	映像の明るさに合わせてコントラストが最適になるように調整します。
ダイナミックカラー	自然な色に見えるように色を調整します。
色域	表現される色域を選択します。
肌色の補正	肌色のスペクトルを個別に設定して、ユーザー定義の肌色に補正することができます。
青色の補正	青色を個別に設定できます。
緑色の補正	草木の色のスペクトル (草地や丘など) を個別に設定できます。
ガンマ	階調曲線を、画像の出力信号の比に応じて設定します。

詳細設定 - 映像モード (シネマ / シネマ1 / シネマ2)

設定	説明
ダイナミックコントラスト	映像の明るさに合わせてコントラストが最適になるように調整します。 (この機能は、次のモードで動作します - HDMI-DTV)。
色域	表現される色域を選択します。
輪郭補正	映像のエッジをよりクリアにはっきりとさせながら、自然に表示します。
カラーフィルター	RGBカラーの特定の色スペクトルをフィルターして、彩度と色相を正確に設定できます。
色温度	画面全体の色調を好みに合わせて調整します。詳細な調整は、エキスパートモードで、ガンマメソッドなどを使用して設定可能です。
カラーマネージメント	これは、エキスパートがテストパターンを使って色を調整するとき使用するシステムです。エキスパートは、他の色に影響を与えずに6色相環 (赤、緑、青、シアン、マゼンタ、黄) の中から選択することができます。通常の映像の場合、調整を行っても顕著な色の変化は現れないことがあります。

オプション-HDMI (DTV) モード

設定	説明
ピクチャーノイズリダクション	ビデオの画面ノイズを減らします。
MPEG ノイズリダクション	デジタルビデオを圧縮することによって発生するノイズを減らします。
黒レベル	画面の暗さの度合い (ブラックレベル) を使用して、映像入力のブラックレベルに合わせて画面の明るさまたは暗さを調整します。
リアルシネマ	映画の視聴用に画面を最適化します。
Motion Eye Care	まぶしくないように、画面の明るさを調整します (モデルごとに異なります)。
TruMotion (65LS33Aモデルのみ)	<p>連続した動きがよりスムーズになるように、映像を修正します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オフ: TruMotionをオフにします。 ・弱/強: [ジャダー調整]/[ブラー調整]を[自動]に設定できます。 ・ユーザー: [ジャダー調整]/[ブラー調整]を手動で設定できます。 <p>- [ジャダー調整]: この機能は画面の振動を調整します。</p> <p>- [ブラー調整]: この機能は画面のぼやけを調整して除去します。</p>



音声設定

- 1 [SETTINGS]を押して、メインメニューを開きます。
- 2 ナビゲーションボタンを押して[音声]を選択して、[OK]を押します。
- 3 ナビゲーションボタンを押して目的の設定またはオプションを選択して、[OK]を押します。
- ひとつ前には、[BACK]を押します。
- 4 完了したら、[EXIT]を押します。
前のメニューに戻るには、[BACK]を押します。



使用可能な音声設定は次のとおりです。

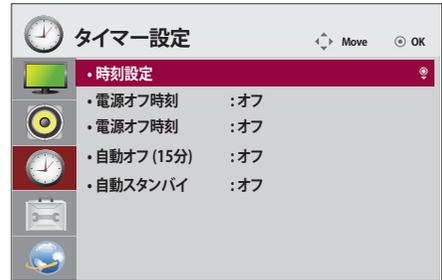
設定	説明
サウンドモード	カスタム設置したモニターの音声を最適化できます。
	オプション
	標準 すべてのタイプのビデオに適しています。
	ニュース/音楽/ シネマ/スポーツ /ゲーム 特定のジャンルに最適な音声に設定します。
サウンドエフェクト	ユーザーはさまざまなサウンドエフェクトを選択できます。 -[サウンドエフェクト]機能は、[サウンドモード]メニューの[標準]モードでのみ使用できます。
	オプション
	クリアボイスII 音声の明瞭さが向上します。
	バーチャルサラウンド LG独自の音声処理テクノロジーで、2つのスピーカーから5.1 Chのようなサラウンドサウンドを実現します。 -[Clear Voice II (クリアボイスII)]が[On (オン)]に設定されている場合、[Virtual Surround (バーチャルサラウンド)]は選択できません。
	イコライザー イコライザを使用して、好みのレベルになるように音量を調整します。
	バランス 左/右の音声バランスを調整します。
リセット [Sound Effects (サウンドエフェクト)]メニューの設定をリセットできます。	
AVシンク	音声と映像がずれているときに、直接同期させます。 [AVシンク]を[オン]に設定した場合は、音声出力を画面の映像に対応させることができます。 ●スピーカー：スピーカーからのサウンドの同期を調整します。音声出力を速くするには- (マイナス) ボタンを、デフォルト値よりも速度を落とすには+ (プラス) ボタンを使用します。 ●無し：外部機器の音声の遅延をなくします。モニターへの映像入力処理には時間がかかるため、音声映像より先に出力されてしまうことがあります。

✓ ヒント

- 内蔵スピーカーを備えていないモデルもあります。このようなモデルの場合、音を再生するには外部スピーカーを接続する必要があります。

タイマー設定

- 1 [SETTINGS]を押して、メインメニューを開きます。
- 2 ナビゲーションボタンを押して[時間]を選択して、[OK]を押します。
- 3 ナビゲーションボタンを押して目的の設定またはオプションを選択して、[OK]を押します。
- ひとつ前に戻るには、[BACK]を押します。
- 4 完了したら、[EXIT]を押します。
前のメニューに戻るには、[BACK]を押します。



この操作では、次の操作ができます。

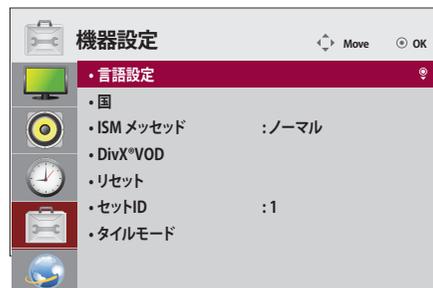
設定	説明
時刻設定	時刻を設定します。
電源オン時刻/ 電源オフ時刻	本機の電源をオンまたはオフにする時間を設定します。
自動オフ (15分)	自動オフが決定になっていて入力信号がない場合、15分後にシステムは自動的にオフモードに切り替わります。
自動スタンバイ	設定された時間にわたってモニターが操作されなかった場合、自動的にスタンバイモードになります。

✓ ヒント

- オンタイマー/オフタイマーは最大7つの予約に対して保存できます。予約一覧で設定されている時刻になると、モニターの電源がオンまたはオフになります。予約一覧に複数の時刻が設定されている場合は、この機能は現在の時刻から一番近い時刻に対して動作します。
- オンタイマーまたはオフタイマーを設定すると、設定は保持されて、毎日設定した時間に適用されます。
- スケジュールされた電源オンと電源オフの時刻が同じ場合、この設定がオンであれば電源オフの時刻が優先されます。この設定がオフであればその逆になります。

機器設定

- 1 **SETTINGS**を押して、メインメニューを表示します。
- 2 ナビゲーションボタンで**[機器設定]**を選択して、**OK**を押します。
- 3 設定を行う項目に移動して、**OK**を押します。
-ひとつ前のメニューに戻るときは、**BACK(戻る)**を押します。
- 4 メニューを閉じるときは、**EXIT(閉じる)**を押します。ひとつ前のメニューに戻るときは**BACK(戻る)**を押します。



使用可能なオプション設定は次のとおりです。

設定	説明	
言語設定	表示するテキストの言語を選択します。	
国	国を選択します。	
ISM メッセージ	この機能を使用すると、静止映像を長時間表示することで生じる残像をなくすことができます。	
	オプション	
	ノーマル	静止映像が表示されているときに明るさを徐々に下げ、動いている映像が表示されているときに明るさを徐々に上げることで、残像を最小限に抑えます。
	カラーウォッシュ	画面上のピクセルをすべて特定のパターンで一定時間動かすことで、残像をなくします。この機能は、一時的な残像をなくすときに使用してください。
DivX®VOD	DivXを登録または解除します。 DivXのプロテクト映像を再生するためのDivX登録コードを確認します。 登録は http://vod.divx.com で行います。 登録コードは、 www.divx.com/vod で映画をレンタルまたは購入するために使用します。 * レンタル/購入したDivXファイルは、他の機器のDivX登録コードを使用した場合は再生できません。この機器に対して付与されたDivX登録コードのみを使用してください。 * DivXコーデック標準に準拠していない変換ファイルは、再生できない場合や、画像が正しく再生されない場合があります。	
リセット	すべてのオプション設定が削除され、デフォルトモードに戻ります。	
セットID	ディスプレイのために複数の製品を接続する場合、製品ごとに固有のセットID番号を割り当てるができます（名前の割り当て）。ボタンを使用して番号（1~255または1~1,000）を指定し、閉じます。製品制御プログラムでは、割り当てられたセットIDを使用して各製品を個別に制御します。	
タイルモード	タイルモード	この機能は、 - 複数のモニターをデジチェーンで接続したときに設定できます。 - [タイルモード]を選択して行と列を設定し、タイルIDを入力して位置を設定します。 - タイルモード：行x列（行=1~15、列=1~15）。 - 最大15×15まで使用できます。
	自動	画面を自動的に調整します。この設定は、アナログ信号の入力時にのみ動作します。
	位置	画面の位置を水平/垂直に移動します。
	サイズ	本機のフレーム部の幅に合わせて、画面の水平および垂直方向のサイズを調整します。
	ナチュラル	映像が自然に見えるように、パネル間の距離に合わせて映像の端をカットします。
	リセット	タイルを解除し、リセットします。

ネットワーク設定

- 1 **SETTINGS**を押して、メインメニューを表示します。
- 2 ナビゲーションボタンで[ネットワーク]を選択して、**OK**を押します。
- 3 設定を行う項目に移動して、**OK**を押します。
-ひとつ前のメニューに戻るときは、**BACK(戻る)**を押します。
- 4 メニューを閉じるときは、**EXIT(閉じる)**を押します。ひとつ前のメニューに戻るときは**BACK(戻る)**を押します。



使用可能なオプション設定は次のとおりです。

設定	説明
ネットワーク設定	ネットワークの設定を行います。
ネットワーク設定	Wi-Fiドングルが接続されている場合、使用可能なワイヤレスネットワークを表示して接続できます。
ネットワーク状態	ネットワークのステータスが表示されます。

ネットワーク接続のオプション

設定	説明
APリストから設定します	ワイヤレスネットワークに接続するAPを選択します。
シンプル設定(WPS-button mode)	PBCをサポートしているワイヤレスルーターのボタンを押して、ルーターに簡単に接続できます。

タイルモード

本機と合わせて複数モニターをタイル状に並べて配置することで、より大画面で表示することができます。

オフ

[タイルモード] 機能を利用しない

1 X 2

2台のモニターを使用する場合



タイルID

2 X 2

4台のモニターを使用する場合



3 X 3

9台のモニターを使用する場合



4 X 4

16台のモニターを使用する場合



5 X 5

25台のモニターを使用する場合



タイルモード - ナチュラル

通常は、各ディスプレイ機器のフレームに隠れて表示されない部分がないよう、本来の映像をそれぞれのフレームから少しずつ切り離して表示します。この設定が有効な場合、フレームに合わせて映像を切り離すことなく、隠れる部分はトリミングされて、より自然な映像を表示します。

適用前



適用後



困ったとき

映像が表示されない。

問題	解決策
製品の電源コードは接続されていますか？	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードがコンセントに正しく接続されていることを確認してください。
電源がオンの状態にもかかわらず、スクリーンが非常に暗く表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> 明るさとコントラストを調整してください。 明るさ、コントラストの設定を明るくしても画面が暗いまの場合、バックライトの修理が必要になることがあります。
「表示範囲を超えています」というメッセージが表示されていますか？	<ul style="list-style-type: none"> PC（ビデオカード）からの信号が、本機の解像度を超える設定になっているか、垂直周波数または水平周波数の範囲から外れています。この取扱説明書に記載されている仕様を参照して、周波数の範囲を調整してください。 * 最大解像度 RGB、HDMI、DVI-D、Display Port：1920 x 1080 @ 60 Hz
「シグナルケーブルをチェック」というメッセージが表示されていますか？	<ul style="list-style-type: none"> PCと製品が、信号ケーブルで接続されていません。信号ケーブルを確認してください。 リモコンのINPUT（入力）メニューを押して入力信号を確認します。

製品の接続時に「Unknown Product（不明な製品）」などのメッセージが表示される。

問題	解決策
OSにドライバーがインストールされていますか？	<ul style="list-style-type: none"> ビデオカードの取扱説明書などから、プラグアンドプレイ機能がサポートされていることを確認します。

T面の映像が適切に表示されない。

問題	解決策
画面が正常な位置に表示されません。	<ul style="list-style-type: none"> D-subアナログ信号 - リモコンのAUTO（自動）を押すと、現在のモードに合わせて最適な画面状態が自動的に選択されます。調整が十分ではない場合は、OSDメニューの[映像]-[画面調節]-[位置]を使用します。 ビデオカードの解像度と周波数が本機でサポートされていることを確認してください。周波数がサポート範囲外の場合は、OSの、コントロールパネルの[画面]、[設定]メニューで推奨の解像度に設定してください。
画面の背景に細い線が表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> D-subアナログ信号 - リモコンのAUTO（自動）ボタンを押すと、現在のモードに合わせて最適な画面状態が自動的に選択されます。調整が十分ではない場合は、OSDメニューの[映像]-[画面調節]-[サイズ]を使用します。
水平方向のノイズが表示されます。または、文字がぼやけています。	<ul style="list-style-type: none"> D-subアナログ信号 - リモコンのAUTO（自動）ボタンを押すと、現在のモードに合わせて最適な画面状態が自動的に選択されます。調整が十分ではない場合は、OSDメニューの[映像]-[画面調節]-[フェーズ]で調整をしてください。
画面が正常に表示されません。	<ul style="list-style-type: none"> 適切な入力信号が信号ポートに接続されていません。ソース入力信号に合った信号ケーブルを接続します。

画面に残像が表示される。

問題	解決策
製品の電源をオフにすると、残像が表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> • 同じ画像を長期間使用していると、ピクセルが短期間でダメージを受ける可能性があります。スクリーンセーバーなどを使用して長時間同じ映像を表示し続けないようにしてください。 • コントラストの高い画像（黒と白またはグレー）の表示後に黒い画像が表示される場合、残像が発生する可能性があります。残像は2～3分で解消されます。LCD画面の場合、これは正常な現象です。

オーディオが機能しない。

問題	解決策
音が聞こえません。	<ul style="list-style-type: none"> • オーディオケーブルが適切に接続されていることを確認してください。 • 音量を調整してください。 • サウンドが適切に設定されていることを確認してください。
音がクリアではありません。	<ul style="list-style-type: none"> • [クリア ボイスII]、[高音]および[低音]を調整してください。
音量が小さすぎます。	<ul style="list-style-type: none"> • 音量を調整してください。

画面の色が正常ではない。

問題	解決策
画面の色の解像度が低くなっています（16色）。	<ul style="list-style-type: none"> • OSの色数を24ビット(True Color)以上に設定してください。Windowsで、[コントロールパネル]、[画面]、[設定]、[画面の色]メニューを選択します。
画面の色が不安定またはモノクロで表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> • 信号ケーブルの接続状態を確認してください。または、PCのビデオカードが正常にPCのバスに差さっているかを確認してください。※ビデオカードの確認をする際は必ずPCの電源を切って行ってください。
画面に黒い点が表示されますか？	<ul style="list-style-type: none"> • 本機のご使用の際に赤、緑、青、白などの画素がまれに表示されることがありますが、これはLCDパネルの固有な特性によるもので、故障ではありません。

正常に動作しない。

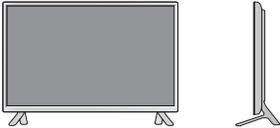
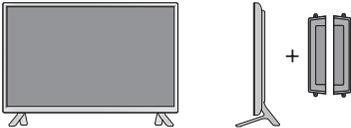
問題	解決策
電源が突然オフになりました。	<ul style="list-style-type: none"> • スリープタイマーが設定されていませんか？ • 本機の設定メニューの「タイマー設定」→「自動オフ」などが設定されているかご確認ください。

仕様

32LS33A

LCDパネル	画面タイプ	80 cm ワイド TFT (Thin Film Transistor) LCD (Liquid Crystal Display) パネル 表示領域の対角線サイズ: 80 cm
	ピクセルピッチ	0.36375 mm (H) x 0.36375 mm (V)
映像信号	最大解像度	1920 x 1080 @ 60 Hz - OSまたはビデオビデオカードタイプによっては、サポートされない場合があります。
	推奨解像度	1920 x 1080 @ 60 Hz - OSまたはビデオビデオカードタイプによっては、サポートされない場合があります。
	水平周波数	RGB: 30 kHz - 83 kHz HDMI: 30 kHz - 83 kHz
	垂直周波数	RGB: 50 Hz - 75 Hz HDMI: 56 Hz - 60 Hz
	同期方法	セパレート同期、デジタル
入力コネクタ		15ピンD-Sub、HDMI、オーディオ入力、スピーカー出力、IR、USB、RS-232C IN/OUT、LAN
電源	定格電圧	AC 100 V ~ 50/60 Hz 1.3 A
	消費電力	オンモード: 130 W (最大) スリープモード (RGB): ≤ 0.5 W スリープモード (HDMI): ≤ 0.7 W オフモード: ≤ 0.5 W
環境条件	動作温度 動作湿度	0 ° C ~ 40 ° C 10 % ~ 80 %
	保管温度 保管湿度	-20 ° C ~ 60 ° C 5 % ~ 95 %

上記の製品仕様は、製品の機能を改良するため事前の通告なしに変更されることがあります。

寸法 (幅 x 高さ x 奥行) / 質量		730.9 mm x 430.1 mm x 55.5 mm / 5.6 kg
		730.9 mm x 480.2 mm x 207 mm / 5.8 kg
		730.9 mm x 430.1 mm x 105.1 mm / 6.4 kg
		730.9 mm x 480.2 mm x 207 mm / 6.6 kg

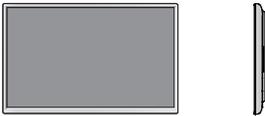
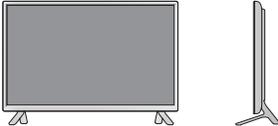
* スピーカーの仕様 (対応機種のみ)

音声	RMSオーディオ出力	10 W + 10 W (R + L)
	入力感度	0.7 Vrms
	スピーカーのインピーダンス	8 Ω

上記の製品仕様は、製品の機能を改良するため事前の通告なしに変更されることがあります。

42LS33A		42LS35A	
LCDパネル	画面タイプ	106 cmワイドTFT (Thin Film Transistor) LCD (Liquid Crystal Display) パネル 可視域対角サイズ：106 cm	
	ピクセルピッチ	0.4833 mm (H) x 0.4833 mm (V)	
映像信号	最大解像度	1920 x 1080 (60 Hz) - OSまたはビデオカードタイプによっては、サポートされない場合があります。	
	推奨解像度	1920 x 1080 (60 Hz) - OSまたはビデオカードタイプによっては、サポートされない場合があります。	
	水平周波数	RGB：30 kHz - 83 kHz HDMI/DVI：30 kHz - 83 kHz	
	垂直周波数	RGB：50 Hz - 75 Hz HDMI/DVI：56 Hz - 60 Hz	
	同期方法	セパレート同期、デジタル	
入力コネクタ		15ピンD-Sub、HDMI、オーディオ入力、スピーカー出力、IR、USB、RS-232C IN/OUT、LAN	
電源			
42LS33A	定格電圧	AC 100 V~ 50/60 Hz、1.2 A	
	消費電力	オンモード：120 W (最大) スリープモード (RGB)：≤0.5 W スリープモード (HDMI)：≤0.7 W オフモード：≤0.5 W	
42LS35A	定格電圧	AC 100 V~、50/60 Hz、1.2 A	
	消費電力	オンモード：120 W (最大) スリープモード (RGB)：≤0.5 W スリープモード (HDMI)：≤0.7 W オフモード：≤0.5 W	
環境条件	動作温度	0 °C ~ 40 °C	
	動作湿度	10%~80%	
	保管温度 保管湿度	-20 °C ~ 60 °C 5% ~ 95%	

上記の製品仕様は、製品の機能を改良するため事前の通告なしに変更されることがあります。

寸法 (幅 x 高さ x 奥行) / 質量		
	959.5 mm x 559 mm x 55.5 mm / 9.1 kg	
		
	959.5 mm x 610.8 mm x 218 mm / 9.3 kg	
		
959.5 mm x 559 mm x 91 mm / 9.9 kg		
		
959.5 mm x 610.8 mm x 218 mm / 10.1 kg		

* スピーカーの仕様 (対応機種のみ)

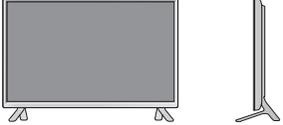
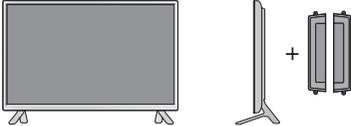
音声	RMSオーディオ出力	10 W + 10 W (R + L)
	入力感度	0.7 Vrms
	スピーカーのインピーダンス	8 Ω
	ス	

上記の製品仕様は、製品の機能を改良するため事前の通告なしに変更されることがあります。

47LS33A	47LS35A
---------	---------

LCDパネル	画面タイプ	119 cmワイドTFT (Thin Film Transistor) LCD (Liquid Crystal Display) パネル 可視域対角サイズ：119 cm
	ピクセルピッチ	0.5415 mm (H) x 0.5415 mm (V)
映像信号	最大解像度	1920 x 1080 (60 Hz) - OSまたはビデオカードタイプによっては、サポートされない場合があります。
	推奨解像度	1920 x 1080 (60 Hz) - OSまたはビデオカードタイプによっては、サポートされない場合があります。
	水平周波数	RGB：30 kHz - 83 kHz HDMI/DVI：30 kHz - 83 kHz
	垂直周波数	RGB：50 Hz - 75 Hz HDMI/DVI：56 Hz - 60 Hz
	同期方法	セパレート同期、デジタル
入力コネクタ	15ピンD-Sub、HDMI、オーディオ入力、スピーカー出力、IR、USB、RS-232C IN/OUT、LAN	
電源		
47LS33A	定格電圧	AC 100 V~ 50/60 Hz、1.3 A
	消費電力	オンモード：130 W (最大) スリープモード (RGB)：≤0.5 W スリープモード (HDMI)：≤0.7 W オフモード：≤0.5 W
47LS35A	定格電圧	AC 100 V~、50/60 Hz、1.3 A
	消費電力	オンモード：130 W (最大) スリープモード (RGB)：≤0.5 W スリープモード (HDMI)：≤0.7 W オフモード：≤0.5 W
環境条件	動作温度	0 °C ~ 40 °C
	動作湿度	10%~80%
	保管温度 保管湿度	-20 °C ~ 60 °C 5% ~ 95%

上記の製品仕様は、製品の機能を改良するため事前の通告なしに変更されることがあります。

寸法 (幅 x 高さ x 奥行) / 質量		1071 mm x 621.6 mm x 55.8 mm / 12.2 kg
		1071 mm x 675.1 mm x 247 mm / 12.5 kg
		1071 mm x 621.6 mm x 90.4 mm / 13.0 kg
		1071 mm x 675.1 mm x 247 mm / 13.3 kg

* スピーカーの仕様 (対応機種のみ)

音声	RMSオーディオ出力	10 W + 10 W (R + L)
	入力感度	0.7 Vrms
	スピーカーのインピーダンス	8 Ω

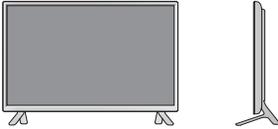
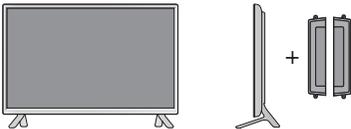
上記の製品仕様は、製品の機能を改良するため事前の通告なしに変更されることがあります。

55LS33A

55LS35A

LCDパネル	画面タイプ	139 cmワイドTFT (Thin Film Transistor) LCD (Liquid Crystal Display) パネル 可視域対角サイズ：139 cm
	ピクセルピッチ	0.630 mm (H) x 0.630 mm (V)
映像信号	最大解像度	1920 x 1080 (60 Hz) - OSまたはビデオカードタイプによっては、サポートされない場合があります。
	推奨解像度	1920 x 1080 (60 Hz) - OSまたはビデオカードタイプによっては、サポートされない場合があります。
	水平周波数	RGB：30 kHz - 83 kHz HDMI/DVI：30 kHz - 83 kHz
	垂直周波数	RGB：50 Hz - 75 Hz HDMI/DVI：56 Hz - 60 Hz
	同期方法	セパレート同期、デジタル
入力コネクタ		15ピンD-Sub、HDMI、オーディオ入力、スピーカー出力、IR、USB、RS-232C IN/OUT、LAN
電源		
47LS33A	定格電圧	AC 100 V~ 50/60 Hz、1.5 A
	消費電力	オンモード：150 W (最大) スリープモード (RGB)：≤0.5 W スリープモード (HDMI)：≤0.7 W オフモード：≤0.5 W
47LS35A	定格電圧	AC 100 V~、50/60 Hz、1.5 A
	消費電力	オンモード：150 W (最大) スリープモード (RGB)：≤0.5 W スリープモード (HDMI)：≤0.7 W オフモード：≤0.5 W
環境条件	動作温度	0 °C ~ 40 °C
	動作湿度	10%~80%
	保管温度	-20 °C ~ 60 °C
	保管湿度	5% ~ 95%

上記の製品仕様は、製品の機能を改良するため事前の通告なしに変更されることがあります。

寸法 (幅 x 高さ x 奥行) / 質量		
		1240.9 mm x 717.2 mm x 56.8 mm / 17.8 kg
		
		1240.9 mm x 770.8 mm x 247 mm / 18.1 kg
		
		1240.9 mm x 717.2 mm x 91.4 mm / 18.6 kg
		
		1240.9 mm x 770.8 mm x 247 mm / 18.9 kg

* スピーカーの仕様 (対応機種のみ)

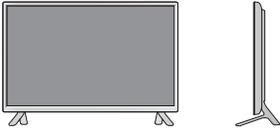
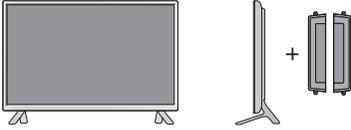
音声	RMSオーディオ出力	10 W + 10 W (R + L)
	入力感度	0.7 Vrms
	スピーカーのインピーダンス	8 Ω

上記の製品仕様は、製品の機能を改良するため事前の通告なしに変更されることがあります。

65LS33A

LCDパネル	画面タイプ	164 cm ワイド TFT (Thin Film Transistor) LCD (Liquid Crystal Display) パネル 表示領域の対角線サイズ: 164 cm
	ピクセルピッチ	0.744 mm (H) x 0.744 mm (V)
映像信号	最大解像度	1920 x 1080 @ 60 Hz - OSまたはビデオビデオカードタイプによっては、サポートされない場合があります。
	推奨解像度	1920 x 1080 @ 60 Hz - OSまたはビデオビデオカードタイプによっては、サポートされない場合があります。
	水平周波数	RGB: 30 kHz - 83 kHz HDMI: 30 kHz - 83 kHz
	垂直周波数	RGB: 50 Hz - 75 Hz HDMI: 56 Hz - 60 Hz
	同期方法	セパレート同期、デジタル
入力コネクタ		15ピンD-Sub、HDMI、オーディオ入力、スピーカー出力、IR、USB、RS-232C IN/OUT、LAN
電源	定格電圧	AC 100 V ~ 50/60 Hz 2.0 A
	消費電力	オンモード: 200 W (最大) オフモード: ≤ 0.5 W スリープモード: ≤ 0.7 W
環境条件	動作温度	0 ° C ~ 40 ° C
	動作湿度	10 % ~ 80 %
	保管温度	-20 ° C ~ 60 ° C
	保管湿度	5 % ~ 95 %

上記の製品仕様は、製品の機能を改良するため事前の通告なしに変更されることがあります。

寸法 (幅 x 高さ x 奥行) / 質量		
	1461.6 mm x 843 mm x 57.6 mm / 30.9 kg	
		
	1461.6 mm x 900.6 mm x 313 mm / 32.3 kg	
		
1461.6 mm x 843 mm x 92.6 mm / 31.7 kg		
		
1461.6 mm x 900.6 mm x 313 mm / 33.1 kg		

* スピーカーの仕様 (対応機種のみ)

音声	RMSオーディオ出力	10 W + 10 W (R + L)
	入力感度	0.7 Vrms
	スピーカーのインピーダンス	8 Ω
	ス	

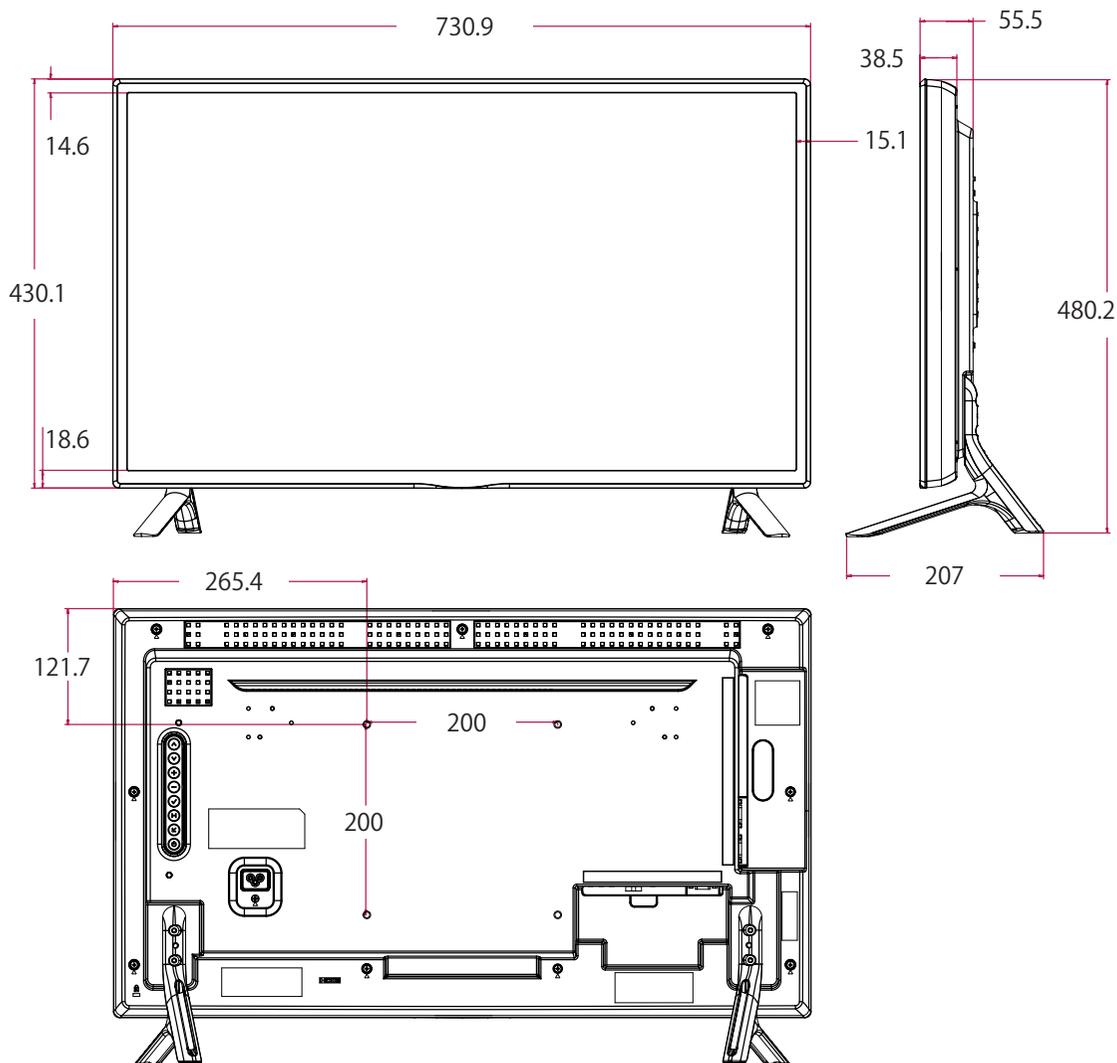
上記の製品仕様は、製品の機能を改良するため事前の通告なしに変更されることがあります。

寸法

実際の製品および付属品の外見は、この図とは異なることがあります。
ネジのサイズについては、「壁に取り付ける」をご参照ください。(10ページ)

(単位：mm)

32LS33A

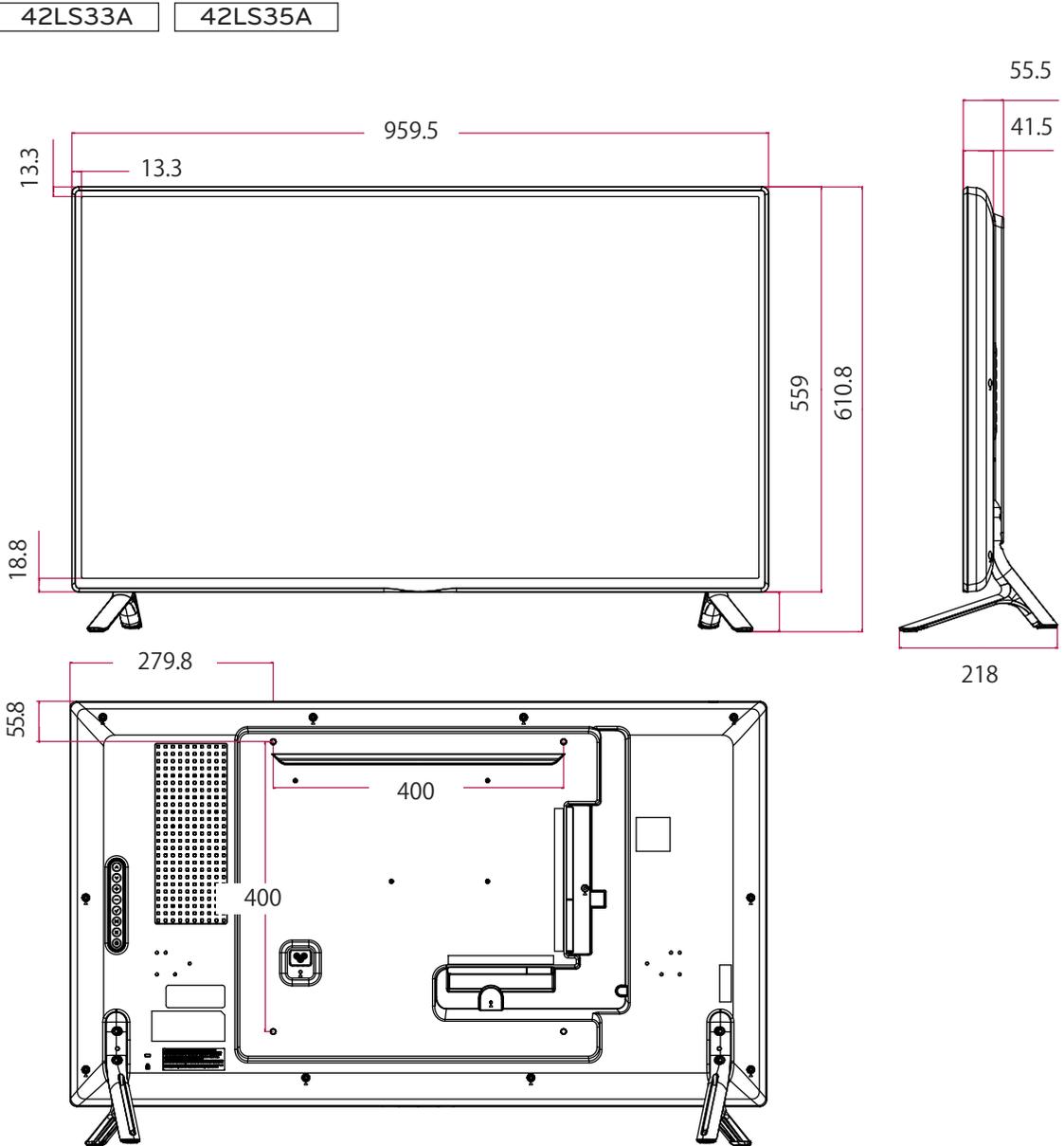


上記の製品仕様は、製品の機能を改良するため事前の通告なしに変更されることがあります。

寸法

実際の製品および付属品の外見は、この図とは異なることがあります。
ネジのサイズについては、「壁に取り付ける」をご参照ください。(10ページ)

(単位：mm)



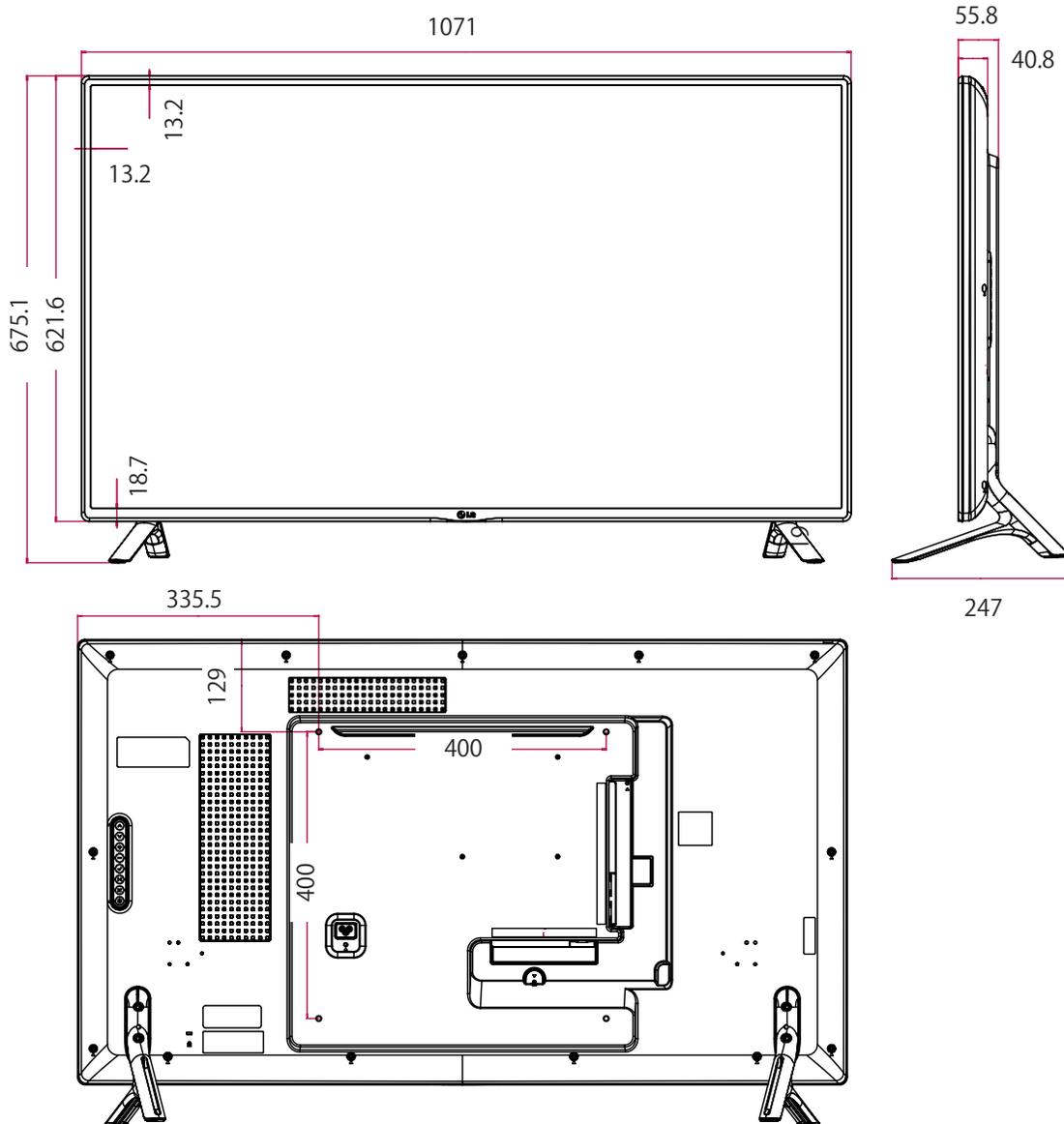
上記の製品仕様は、製品の機能を改良するため事前の通告なしに変更されることがあります。

寸法

実際の製品および付属品の外見は、この図とは異なることがあります。
ネジのサイズについては、「壁に取り付ける」をご参照ください。(10ページ)

(単位：mm)

47LS33A 47LS35A

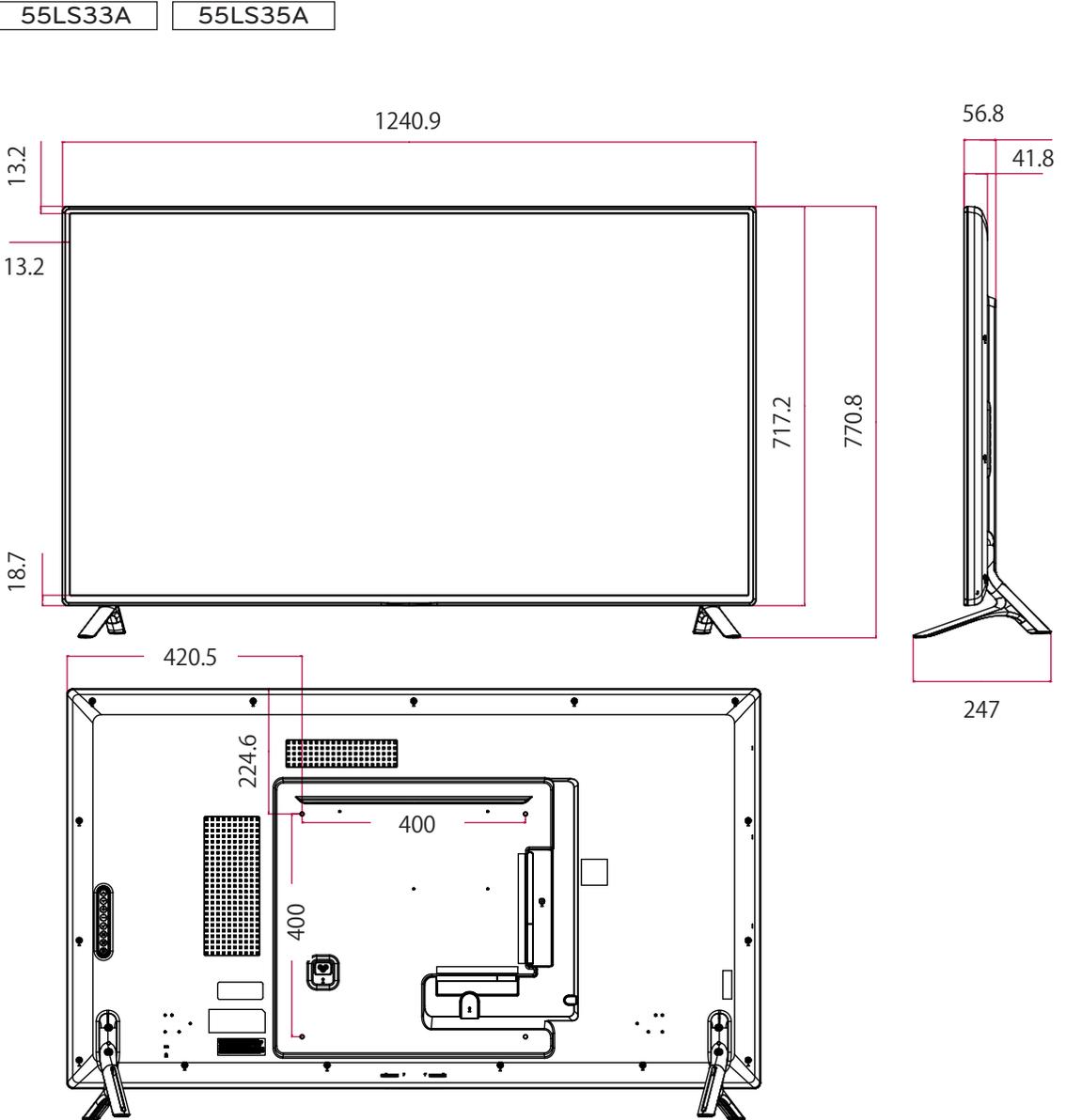


上記の製品仕様は、製品の機能を改良するため事前の通告なしに変更されることがあります。

寸法

実際の製品および付属品の外見は、この図とは異なることがあります。
ネジのサイズについては、「壁に取り付ける」をご参照ください。(10ページ)

(単位：mm)



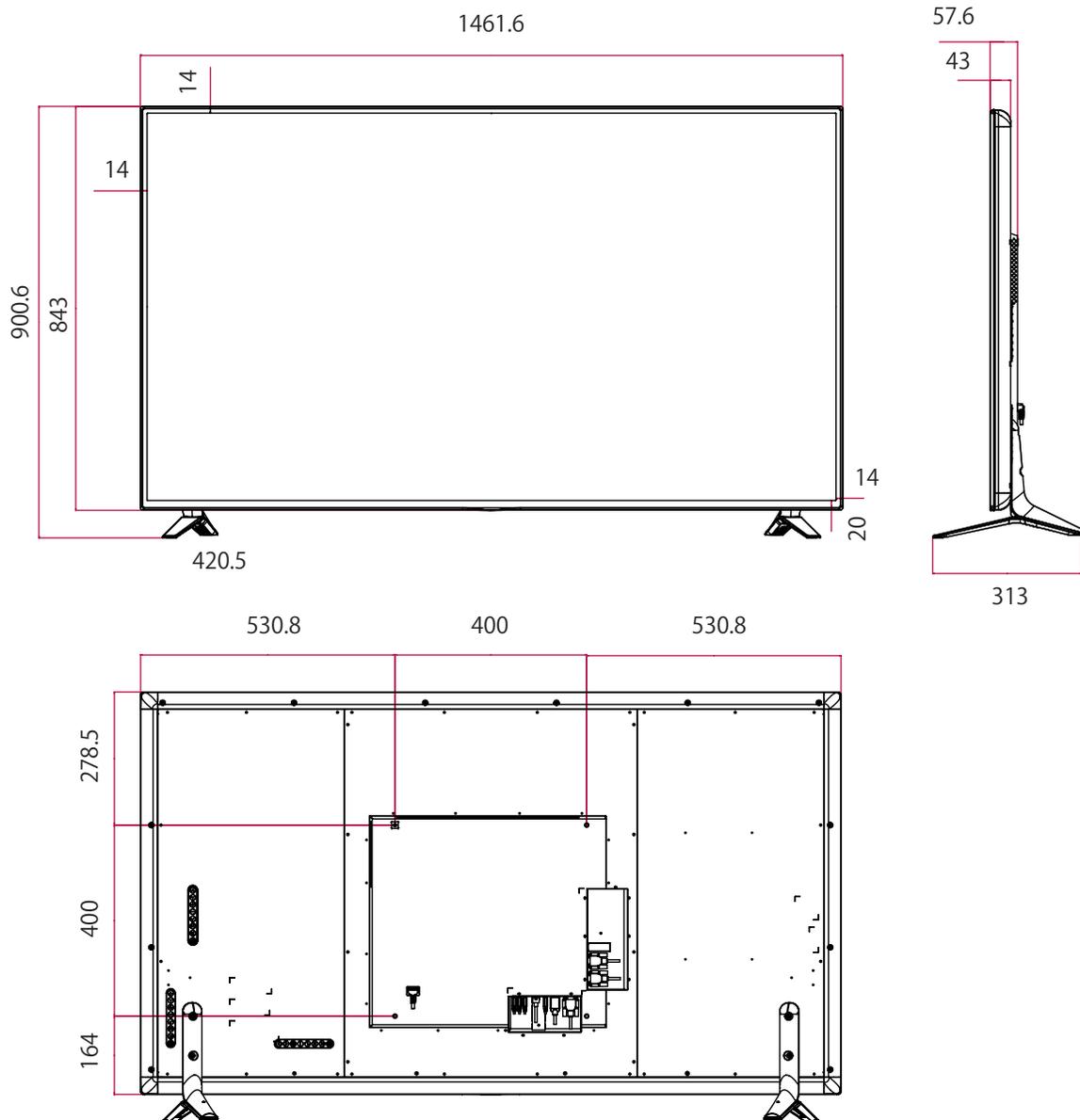
上記の製品仕様は、製品の機能を改良するため事前の通告なしに変更されることがあります。

寸法

実際の製品および付属品の外見は、この図とは異なることがあります。
ネジのサイズについては、「壁に取り付ける」をご参照ください。(10ページ)

(単位：mm)

65LS33A



上記の製品仕様は、製品の機能を改良するため事前の通告なしに変更されることがあります。

RGB (PC) サポートモード

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
720 x 400	31.468	70.8
640 x 480	31.469	59.94
800 x 600	37.879	60.317
1024 x 768	48.363	60
1280 x 720	44.772	59.855
1280 x 960	60	60
1152 x 864	57.717	59.934
1280 x 1024	63.981	60.02
1920 x 1080	67.5	60

HDMI (DTV) サポートモード

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
480/60P	31.5	60
576/50P	31.25	50
720/50P	37.5	50
720/60P	45	60
1080/50i	28.1	50
1080/60i	33.75	60
1080/50P	56.25	50
1080/60P	67.5	60

HDMI (PC) サポートモード

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
640 x 480	31.469	59.94
800 x 600	37.879	60.317
1024 x 768	48.363	60
1280 x 720	44.772	59.855
1366 x 768	47.7	60
1280 x 1024	63.981	60.02
1680 x 1050	65.290	59.954
1920 x 1080	67.5	60

✔ ヒント

- RGBおよびHDMI/ DVI/ Display Port入力モードの入力ラベル オプションとして利用可能なPC解像度は640 x 480/60 Hz、1280 x 720/60 Hz、1920 x 1080/60 Hz、DTV解像度は480p、720p、1080pです。

✔ ヒント

- 垂直周波数：製品ディスプレイで映像を見る場合、蛍光灯のように、画面の映像を毎秒数十回切り替える必要があります。垂直周波数、つまり、リフレッシュ速度は、1秒あたりに映像が表示される回数を表しています。単位はHzです。
- 水平周波数：水平方向の間隔は、1本の横線を描画するためにかかる時間です。1を水平方向の間隔で除算すると、毎秒表示される横線の本数を、水平周波数として表現できます。単位はkHzです。

IRコード

- 一部のモデルではHDMI/USB機能に対応しない場合があります。
- モデルによっては一部のキーコードに対応しない場合があります。

コード (Hex)	機能	備考
08	⏻ POWER (電源)	リモコンボタン
0B	入力選択	リモコンボタン
C4	電源ON	リモコンボタン
C5	電源OFF	リモコンボタン
95	Energy Saving ()	リモコンボタン
DC	3D	リモコンボタン
10~19	数字ボタン0~9	リモコンボタン
53	1/a/A	リモコンボタン
2F	CLEAR	リモコンボタン
02	▴ (+)	リモコンボタン
03	▾ (-)	リモコンボタン
79	ARC (アスペクト比の設定)	リモコンボタン
99	自動調整	リモコンボタン
09	MUTE (ミュート)	リモコンボタン
E0	Bright (Page UP)	リモコンボタン
E1	Bright (Page Down)	リモコンボタン
4D	PSM (映像モード)	リモコンボタン
AA	INFO ⓘ	リモコンボタン
5F	W.BAL	リモコンボタン
43	SETTINGS	リモコンボタン
40	上 ▲	リモコンボタン
41	下 ▼	リモコンボタン
07	左 ◀	リモコンボタン
06	右 ▶	リモコンボタン
3F	S.MENU	リモコンボタン
44	OK (確認)	リモコンボタン
28	BACK	リモコンボタン
5B	EXIT (閉じる)	リモコンボタン
7E	ⓈIMPLINK	リモコンボタン
7B	TILE	リモコンボタン
B1	■	リモコンボタン
B0	▶	リモコンボタン
BA		リモコンボタン
8F	◀◀	リモコンボタン
8E	▶▶	リモコンボタン
72	赤色ボタン (PICTURE ID ON)	リモコンボタン
71	緑色ボタン (PICTURE ID OFF)	リモコンボタン
63	黄色ボタン	リモコンボタン
61	青色ボタン	リモコンボタン

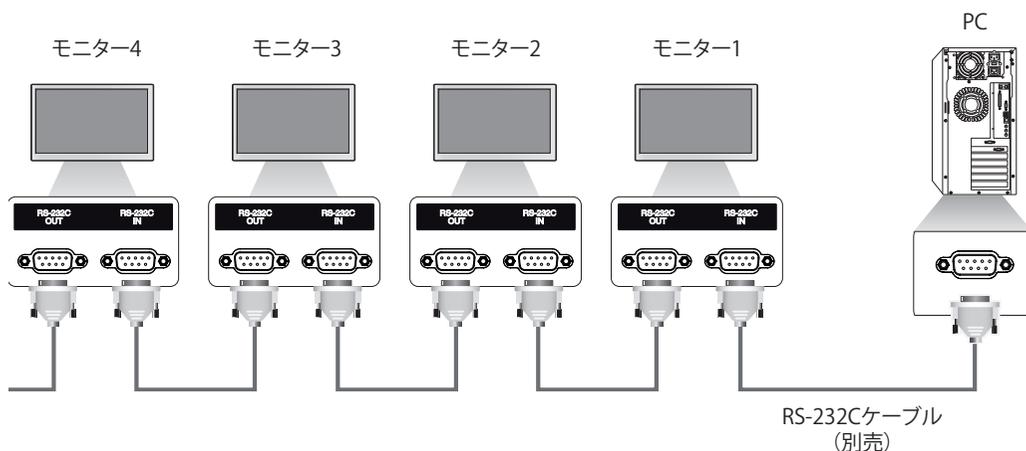
複数モニターの制御

- この方法を使用して、複数のディスプレイ機器を1台のPCに接続し、制御することができます。
- [Option (オプション)]メニューで、セットIDは1から255 (または1から1,000) の範囲で、重複がないようにする必要があります。

ケーブルの接続

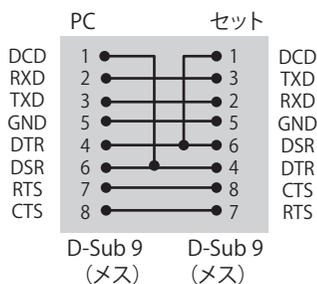
図のようにRS-232Cケーブルを接続します。

- PCとディスプレイ機器の通信にはRS-232Cプロトコルが使用されます。ディスプレイ機器の電源オン/オフ、入力ソースの選択、OSDメニューの選択などをPCから操作できます。



RS-232C構成

8線構成 (標準RS-232Cケーブル)



ヒント

- 3本の配線で接続している場合 (非標準)、赤外線通信機能のデイジーチェーン接続は使用できません。

通信パラメーター

- ボーレート：9600 bps (UART)
- データ長：8ビット
- パリティビット：なし
- ストップビット：1ビット
- フロー制御：なし
- 通信コード：ASCIIコード
- クロス (リバーズ) ケーブル使用

コマンドリファレンスリスト

		COMMAND		DATA (16進)
		1	2	
01	電源	k	a	00~01
02	入力の選択	x	b	「入力選択」を参照
03	画面サイズ	k	c	「画面サイズ」を参照
04	ENERGY SAVING	j	q	「省エネモード」を参照
05	映像モード	d	x	「映像モード」を参照
06	コントラスト	k	g	00~64
07	明るさ	k	h	00~64
08	画質	k	k	00~64
09	色指定	k	i	00~64
10	色合い	k	j	00~64
11	色温度	x	u	00~64
12	水平位置	f	q	00~64
13	垂直位置	f	r	00~64
14	水平サイズ	f	s	00~64
15	自動画面調整	j	u	01
16	バランス	k	t	00~64
17	サウンドモード	d	y	「サウンドモード」を参照
18	Mute (ミュート)	k	e	00~01
19	音量コントロール	k	f	00~64
20	時間1 (年/月/日)	f	a	「時間1」を参照
21	時間2 (時間2 (時/分/秒))	f	x	「時間2」を参照
22	Off time schedule (オフタイマーのスケジュール)	f	c	00~01
23	On time schedule (オンタイマーのスケジュール)	f	b	00~01
24	オフタイマー (繰り返し/時間)	f	e	「オフタイマー」を参照
25	オンタイマー (繰り返し/時間)	f	d	「オンタイマー」を参照
26	オンタイマー入力	f	u	「オンタイマー入力」を参照
27	自動スタンバイ	m	n	00~01
28	自動オフ	f	g	00~01
29	Language (言語)	f	i	「言語」を参照
30	ISMモード	j	p	「残像防止」を参照
31	リセット	f	K	00~02
32	Current temperature (温度値)	d	n	FF
33	Key (キー)	m	c	「キー」を参照
34	経過時間を返す	d	l	FF
35	シリアル番号 チェック	f	y	FF
36	S/W Version (ソフトウェアバージョン)	f	z	FF

		COMMAND		DATA (16進)
		1	2	
37	ホワイトバランス赤ゲイン	j	m	00~FE
38	ホワイトバランス緑ゲイン	j	n	00~FE
39	ホワイトバランス青ゲイン	j	o	00~FE
40	バックライト	m	g	00~64
41	画面ミュート	k	d	00~01
42	Tile Mode (タイルモード)	d	d	00~01
43	Tile Mode Check (タイルモードの確認)	d	z	FF
44	タイルID	d	i	「タイルID」を参照
45	タイルH (水平) 位置	d	e	00~32
46	タイルV (垂直) 位置	d	f	00~32
47	タイルH (水平) サイズ	d	g	00~32
48	タイルV (垂直) サイズ	d	h	00~32
49	ナチュラル (タイルモード)	d	j	00~01



ヒント

- 注意：DvixやEMFなどUSBでの動作時には、電源 (k a) およびキー (m c) 以外のすべてのコマンドは実行されず、NGとみなされます。
- モデルによっては一部のコマンドがサポートされません。
- 特定のコマンドのステータスを表示する'ff'コマンドでは、SuperSignプログラムとの互換性を維持するため、OSDは表示されません。

送受信プロトコル

伝送

[Command1][Command2][][Set ID][][Data][Cr]

- * [Command1]：セットを制御する1番目のコマンド。
- * [Command2]：セットを制御する2番目のコマンド。
- * [Set ID]：制御するセットの選択に使用されます。Set IDは、[OSD]メニューの[OPTION (オプション)]で、1～255 (01H～FFH)、または特定のモデルで1～1,000 (001H～3e8H) の各セットに割り当てることができます。Set IDに「00H」または「000H」を選択すると、すべての接続されたモニターを同時に制御できます。(モデルによっては、サポートされていない場合があります)。
- * [Data]：コマンドデータを送出します。
コマンドによってはデータカウントが増える場合があります。
- * [Cr]：キャリッジリターン。ASCIIコード「0x0D」。
- * []：ホワイトスペース。アスキーコードの「0x20」に対応しています。

アクノリッジメント

[Command2][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

- * 製品がデータを正常に受信すると、上記の形式でアクノリッジメント (ACK) を送信します。データが読み取りモードの場合、現在の状態を表示するデータを示します。データが読み取りモードの場合は、PCから送信されたデータのみを示します。
- * コマンドがセットID「00」 (=0x00) または「000」 (=0x000) で送信された場合、データはすべてのモニターセットに反映され、すべてのモニターセットがアクノリッジメント (ACK) を送信します。
- * データ値「FF」を制御モードでRS-232Cを介して送信すると、機能の現在の設定値をチェックできます (ただし一部の機能に限定)。
- * モデルによっては一部のコマンドがサポートされません。

01. Power (電源) (コマンド: ka)

ディスプレイの電源のオン/オフを制御します。

Transmission

[k][a][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00: オフ
01: オン

Acknowledgement

[a][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

* モニターセットの電源が完全にオンになっている場合のみ、Acknowledgement信号が正常に返されません。

* Transmission信号とAcknowledgement信号の間に遅延が発生することがあります。

02. Select input (入力の選択) (コマンド: x b)

入力信号を選択します。

Transmission

[x][b][][Set ID][][Data][Cr]

Data 60: RGB
90: HDMI (HDMI1) (DTV)
A0: HDMI (HDMI1) (PC)

Acknowledgement

[b][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

* モデルによっては、一部の入力信号がサポートされていない場合があります。

03. Aspect ratio (画面サイズ) (コマンド: k c)

画面サイズを調整します。

Transmission

[k][c][][Set ID][][Data][Cr]

Data 01: 4:3
02: 16:9
04: ズーム (HDMI)(DTV)
06: 自動設定 (HDMI) (DTV)
09: オリジナル (≥720p) (HDMI) (DTV)
10~1F: シネマズーム1~16 (HDMI) (DTV)

* 使用可能なデータタイプは、入力信号によって異なります。詳細については、取扱説明書の画面サイズのセクションを参照してください。

* 画面サイズは、モデルの入力設定によって異なる場合があります。

Acknowledgement

[c][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

04. 省エネモード (コマンド: j q)

省エネモード機能を設定します。

Transmission

[j][q][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00: オフ
01: 最小
02: 中
03: 最大
04: 自動
05: スクリーンオフ

Acknowledgement

[q][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

** モデルによっては、サポートされていない場合があります。

05. 映像モード (コマンド: d x)

映像モードを選択します。

Transmission

[d][x][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00: 鮮明な映像
01: 標準
02: シネマ
03: スポーツ
04: ゲーム
05: カスタムモード1
06: カスタムモード2
08: APS

Acknowledgement

[x][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

06. コントラスト (コマンド: k g)

画面のコントラストを調整します。

Transmission

[k][g][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~64: コントラスト0~100

Acknowledgement

[g][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

07. 明るさ (コマンド: k h)

画面の明るさを調整します。

Transmission

[k][h][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~64: 明るさ0~100

Acknowledgement

[h][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

10. 色相 (コマンド: k j)

画面の色合いを調整します。

Transmission

[k][j][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~64: 色合いの赤50~緑50

Acknowledgement

[j][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

08. シャープネス (コマンド: k k)

画面のシャープネスを調整します。

Transmission

[k][k][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~32: 鮮明度0~50

Acknowledgement

[k][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

11. Color Temperature (色温度) (コマンド: x u)

画面の色温度を調整します。

Transmission

[x][u][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~64: 暖色50~冷色50

Acknowledgement

[u][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

09. カラー (コマンド: k i)

画面の色を調整します。

Transmission

[k][i][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~64: カラー0~100

Acknowledgement

[i][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

12. H (水平) 位置 (コマンド: f q)

画面の水平位置を調整します。

* この機能は、[タイルモード]が[オフ]に設定されている場合のみ決定です。

* 操作範囲は、RGB入力解像度により異なります。
(RGB-PC入力のみ)

Transmission

[f][q][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~64: 最小-50 (左) ~最大50 (右)

Acknowledgement

[q][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

13.V (垂直) 位置 (コマンド: fr)

画面の垂直位置を調整します。

* この機能は、[タイトルモード]が[オフ]に設定されている場合のみ決定です。

* 操作範囲は、RGB入力解像度により異なります。(RGB-PC入力のみ)

Transmission

[f][r][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~64: 最小-50 (下) ~最大50 (上)

Acknowledgement

[r][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

14.H (水平) サイズ (コマンド: fs)

画面の水平サイズを調整します。

* この機能は、[タイトルモード]が[オフ]に設定されている場合のみ決定です。

* 操作範囲は、RGB入力解像度により異なります。(RGB-PC入力のみ)

Transmission

[f][s][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~64: 最小-50 (縮小) ~最大50 (拡大)

Acknowledgement

[s][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

15.Auto Configuration (自動画面調整) (コマンド: ju)

自動的に映像の位置を調整し、揺れを最小限に抑えます。

(RGB-PC入力のみ)

Transmission

[j][u][][Set ID][][Data][Cr]

Data 01: 実行

Acknowledgement

[u][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

16.サウンドバランス (コマンド: kt)

サウンドのバランスを調整します。

Transmission

[k][t][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~64: 左50~右50

Acknowledgement

[t][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

** モデルによっては、サポートされていない場合があります。

17.音響モード (コマンド: dy)

サウンドモードを選択します。

Transmission

[d][y][][Set ID][][Data][Cr]

Data 01: スタンダード

02: 音楽

03: 映画

04: スポーツ

05: ゲーム

07: ニュース

Acknowledgement

[y][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

** モデルによっては、サポートされていない場合があります。

18.Mute (ミュート) (コマンド: ke)

サウンドをミュート/ミュート解除します。

Transmission

[k][e][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00: ミュート

01: ミュート解除

Acknowledgement

[e][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

** モデルによっては、この機能はサポートされていない場合があります。

19. Volume (音量制御) (コマンド: kf)

再生音量を調整します。

Transmission**[k][f][][Set ID][][Data][Cr]**

Data 00~64 : 音量0~100

Acknowledgement**[f][][Set ID][][OK/NG][Data][x]**

** モデルによっては、この機能はサポートされていない場合があります。

22. オフタイマーのスケジュール (コマンド: fc)

オンタイマーのスケジュールの決定/無効を切り替えます。

Transmission**[f][c][][Set ID][][Data][Cr]**

Data 00 : オフ

01 : オン

Acknowledgement**[c][][Set ID][][OK/NG][Data][x]****20. Clock 1 (year/month/day) (時間1 (年/月/日)) (コマンド: fa)**

時間1 (年/月/日) の値を調整します。

Transmission**[f][a][][Set ID][][Data1][][Data2][][Data3][Cr]**

Data1 00~1E : 2010年~2040年

Data2 01~0C : 1月~12月

Data3 01~1F : 1日~31日

* "fa [Set ID] ff"を入力すると、時間1 (年/月/日) の設定が表示されます。

Acknowledgement**[a][][Set ID][][OK/NG][Data1][Data2][Data3][x]****23. On time schedule (オンタイマーのスケジュール) (コマンド: fb)**

オンタイマーのスケジュールの決定/無効を切り替えます。

Transmission**[f][b][][Set ID][][Data][Cr]**

Data 00 : オフ

01 : オン

Acknowledgement**[b][][Set ID][][OK/NG][Data][x]****21. Clock 2 (hour/minute/second) (時間2 (時/分/秒)) (コマンド: fx)**

時間2 (時/分/秒) の値を調整します。

Transmission**[f][x][][Set ID][][Data1][][Data2][][Data3][Cr]**

Data1 00~17 : 00~23時

Data2 00~3B : 00~59分

Data3 00~3B : 00~59秒

* "fx [Set ID] ff"を入力すると、時間2 (時/分/秒) の設定が表示されます。

** この機能は、時間1 (年/月/日) が設定されている場合のみ使用できます。

Acknowledgement**[x][][Set ID][][OK/NG][Data1][Data2][Data3][x]**

24. Off Timer(Repeat Mode/ Time) (オフタイマー (繰り返しモード/時間)) (コマンド: fe)

オフタイマー (繰り返し/時刻) 設定を構成します。

Transmission

[f][e][][Set ID][][Data1][][Data2][][Data3][Cr]

Data1

1. F1~F7 (データ読み取り)

F1: 1番目のオフタイマーデータを読み取り

F2: 2番目のオフタイマーデータを読み取り

F3: 3番目のオフタイマーデータを読み取り

F4: 4番目のオフタイマーデータを読み取り

F5: 5番目のオフタイマーデータを読み取り

F6: 6番目のオフタイマーデータを読み取り

F7: 7番目のオフタイマーデータを読み取り

2. E1~E7 (インデックス1個を削除)、E0 (すべてのインデックスを削除)

E0: すべてのオフタイマーデータを削除

E1: 1番目のオフタイマーデータを削除

E2: 2番目のオフタイマーデータを削除

E3: 3番目のオフタイマーデータを削除

E4: 4番目のオフタイマーデータを削除

E5: 5番目のオフタイマーデータを削除

E6: 6番目のオフタイマーデータを削除

E7: 7番目のオフタイマーデータを削除

3. 01~0C (オフタイマーの曜日を設定)

00: オフ

01: 1回

02. 毎日

03: 月曜日~金曜日

04: 月曜日~土曜日

05: 土曜日~日曜日

06. 日曜日

07. 月曜日

08. 火曜日

09. 水曜日

0A. 木曜日

0B. 金曜日

0C. 土曜日

Data2 00~17: 00~23時

Data3 00~3B: 00~59分

* オフタイマーリストを読み取るか削除します。

[Data2]と[Data3]にはFFHを設定します。

(例1: fe 01 f1 ffff - 1番目のオフタイマーデータを読み取ります)

(例2: fe 01 e1 ffff - 1番目のオフタイマーデータを削除します)

(例3: fe 01 04 02 03 - オフタイマーを「月曜日~土曜日、02:03」に設定します)

* この機能は、時間1 (年/月/日) と時間2 (時/分/秒) が設定されている場合のみ使用可能です。

Acknowledgement

[e][][Set ID][][OK/NG][Data1][Data2][Data3][x]

25. On Timer(Repeat Mode/ Time) (オンタイマー (繰り返しモード/時間)) (コマンド: fd)

オンタイマー (繰り返し/時刻) 設定を構成します。

Transmission

[f][d][][Set ID][][Data1][][Data2][][Data3][Cr]

Data1

1. F1~F7 (データ読み取り)

F1: 1番目のオンタイマーデータを読み取り

F2: 2番目のオンタイマーデータを読み取り

F3: 3番目のオンタイマーデータを読み取り

F4: 4番目のオンタイマーデータを読み取り

F5: 5番目のオンタイマーデータを読み取り

F6: 6番目のオンタイマーデータを読み取り

F7: 7番目のオンタイマーデータを読み取り

2. E1~E7 (インデックス1個を削除)、E0 (すべてのインデックスを削除)

E0: すべてのオンタイマーデータを削除

E1: 1番目のオンタイマーデータを削除

E2: 2番目のオンタイマーデータを削除

E3: 3番目のオンタイマーデータを削除

E4: 4番目のオンタイマーデータを削除

E5: 5番目のオンタイマーデータを削除

E6: 6番目のオンタイマーデータを削除

E7: 7番目のオンタイマーデータを削除

3. 01~0C (オンタイマーの曜日を設定)

00: オフ

01: 1回

02. 毎日

03: 月曜日~金曜日

04: 月曜日~土曜日

05: 土曜日~日曜日

06. 日曜日

07. 月曜日

08. 火曜日

09. 水曜日

0A. 木曜日

0B. 金曜日

0C. 土曜日

Data2 00~17: 00~23時

Data3 00~3B: 00~59分

* オフタイマーリストを読み取るか削除します。

[Data2]と[Data3]にはFFHを設定します。

(例1: fd 01 f1 ffff - 1番目のオンタイマーデータを読み取ります)

(例2: fd 01 e1 ffff - 1番目のオンタイマーデータを削除します)

(例3: fd 01 04 02 03 - オンタイマーを「月曜日~土曜日、02:03」に設定します)

* この機能は、時間1 (年/月/日) と時間2 (時/分/秒) が設定されている場合のみ使用可能です。

Acknowledgement

[d][][Set ID][][OK/NG][Data1][Data2][Data3][x]

26. On timer input (オンタイマー入力) (コマンド: fu)

新しいスケジュールエントリを追加するには、現在のオンタイマー設定の入力を選択します。

Transmission

[f][u][][Set ID][][Data1][Cr]

[f][u][][Set ID][][Data1][Data2][Cr]

Data (スケジュールの追加)

60: RGB

90: HDMI (HDMI1)

Data1

1. f1h~f7h (データ読み取り)

F1: 1番目のスケジュール入力元を選択

F2: 2番目のスケジュール入力元を選択

F3: 3番目のスケジュール入力元を選択

F4: 4番目のスケジュール入力元を選択

F5: 5番目のスケジュール入力元を選択

F6: 6番目のスケジュール入力元を選択

F7: 7番目のスケジュール入力元を選択

Data2

1. ffh (データ読み取り)

* スケジュール入力を読み取るには、[Data2]にFFHと入力します。

スケジュールデータを読み取るか変更しようとしたときに、[Data1]のスケジュールがない場合、テキスト「NG」が表示され、操作は失敗します。

(例1: fu 01 60 - 既存のスケジュールエントリをそれぞれ1行下に移動して、1番目のスケジュールエントリの入力元としてRGBを保存します)

(例2: fu 01 f1 ff - 1番目のスケジュール入力データを読み取ります)

* この機能は、1 (年/月/日)、2 (時/分/秒)、オンタイマー (繰り返しモード/時間) が設定されている場合のみサポートされます。

** モデルによっては、入力がサポートされていない場合があります。

Acknowledgement

[u][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

[u][][Set ID][][OK/NG][Data1][Data2][x]

** モデルによっては、この機能はサポートされていない場合があります。

27. Automatic standby (自動スタンバイ) (コマンド: mn)

自動スタンバイ設定を構成します。

Transmission

[m][n][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00: オフ (4/6/8時間後のオフなし)

01: 4時間 (4時間後にオフ)

02: 6時間 (6時間後にオフ)

03: 8時間 (8時間後にオフ)

Acknowledgement

[n][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

28. Auto off (自動オフ) (コマンド: fg)

自動オフ設定を構成します。

Transmission

[f][g][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00: オフ (15分後のオフなし)

01: オン (15分後にオフ)

Acknowledgement

[g][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

29. Language (言語) (コマンド: fi)

OSD言語を設定します。

Transmission

[f][i][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00: チェコ語

01: デンマーク語

02: ドイツ語

03: 英語

04: スペイン語 (ヨーロッパ)

05: ギリシャ語

06: フランス語

07: イタリア語

08: オランダ語

09: ノルウェー語

0A: ポルトガル語

0B: ポルトガル語 (ブラジル)

0C: ロシア語

0D: フィンランド語

0E: スウェーデン語

0F: 韓国語

10: 中国語 (広東語)

11: 日本語

12: 中国語 (普通話)

Acknowledgement

[i][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

30. ISM method (ISMモード) (コマンド: jp)

ISMモードオプションを選択します。

Transmission

[j][p][][Set ID][][Data][Cr]

Data 08: スタンダード

20: カラーウォッシュ

Acknowledgement

[p][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

31. Reset (リセット) (コマンド: f k)

映像、画面、およびオーディオの設定をリセットするか、工場出荷時の設定に戻します。

(画面のリセットは、RGB入力モードでのみ実行可能です)

Transmission

[f][k][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00：映像リセット

01：画面リセット

02：リセット (工場出荷状態へリセット)

Acknowledgement

[k][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

32. Current temperature (現在温度) (コマンド: d n)

内部の温度値を確認します。

Transmission

[d][n][][Set ID][][Data][Cr]

Data FF：ステータスを確認

Acknowledgement

[n][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

[n][][Set ID][][OK/NG][Data1][Data2][Data3][x]

*温度は16進数値として表示されます。

33. キー (コマンド: m c)

IRリモコンのキーコードを送信します。

Transmission

[m][c][][Set ID][][Data][Cr]

Data IR_KEY_CODE

Acknowledgement

[c][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

キーコードについては、「IRコード」を参照してください。

*モデルによっては一部のキーコードがサポートされません。

34. Time elapsed (経過時間) (コマンド: d l)

経過時間を確認します。

Transmission

[d][l][][Set ID][][Data][Cr]

Data FF：ステータスの読み取り

Acknowledgement

[l][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

*受信したデータは16進数値として表示されます。

35. Product serial number (製品シリアル番号) (コマンド: f y)

製品のシリアル番号を確認します。

Transmission

[f][y][][Set ID][][Data][Cr]

Data FF：製品のシリアル番号を確認

Acknowledgement

[y][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

*データはASCIIコードです。

36. Software version (ソフトウェアバージョン) (コマンド: f z)

ソフトウェアバージョンを確認します。

Transmission

[f][z][][Set ID][][Data][Cr]

Data FF：ソフトウェアバージョンを確認します。

Acknowledgement

[z][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

37. White balance red gain (ホワイトバランス赤ゲイン) (コマンド: jm)

ホワイトバランス赤ゲインの値を調整します。

Transmission

[j][m][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~FE: 赤ゲイン0~254

Acknowledgement

[m][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

38. White balance green gain (ホワイトバランス緑ゲイン) (コマンド: jn)

ホワイトバランス緑ゲインの値を調整します。

Transmission

[j][n][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~FE: 緑ゲイン0~254

Acknowledgement

[n][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

39. White balance blue gain (ホワイトバランス青ゲイン) (コマンド: jo)

ホワイトバランス青ゲインの値を調整します。

Transmission

[j][o][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~FE: 青ゲイン0~254

Acknowledgement

[o][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

40. Backlight (バックライト) (コマンド: mg)

バックライトの明るさを調整します。

Transmission

[m][g][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~64: バックライトの明るさ0~100

Acknowledgement

[g][][set ID][][OK/NG][Data][x]

** モデルによっては、この機能はサポートされていない場合があります。

41. Screen off (画面オフ) (コマンド: kd)

画面の電源のオンとオフを切り替えます。

Transmission

[k][d][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00: 画面の電源をオンにします。

01: 画面の電源をオフにします。

Acknowledgement

[d][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

42. タイルモード (コマンド: dd)

タイルモードおよびタイル列/行の値を設定します。

Transmission

[d][d][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~FF: 第1バイト - タイル行
第2バイト - タイル列

*00、01、10、11はタイルモードがオフであることを意味します。

** モデルによっては、サポートされていない場合があります。

Acknowledgement

[d][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

43. Tile Mode Check (タイルモードの確認) (コマンド: dz)

タイルモードのステータスを確認します。

Transmission

[d][z][][Set ID][][Data][Cr]

Data FF: タイルモードのステータスを確認

** モデルによっては、サポートされていない場合があります。

Acknowledgement

[z][][Set ID][][OK/NG][Data1][Data2][Data3][x]

Data1 00: タイルモードオフ
01: タイルモードオン

Data2 00~0F: タイル行

Data3 00~0F: タイル列

44. タイルID (コマンド: di)

タイルIDを設定します。

Transmission

[d][i][][Set ID][][Data][Cr]

Data 01~E1: タイルID 01~225**

FF: タイルIDを確認

** (タイル列) x (タイル行) を超えるデータは設定できません。

** モデルによっては、サポートされていない場合があります。

Acknowledgement

[i][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

* 0xFFを除き、データが (タイル列) x (タイル行) を超えるとNGが返されます。

45. Tile H Position (タイルH (水平) 位置) (コマンド: de)

タイルの水平位置を調整します。

* この機能は、タイルモードが[オン]の状態、タイルモードの[ナチュラル]オプションが[オフ]に設定されている場合のみ決定です。

Transmission

[d][e][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~32: -50 (左) ~0 (右)

* 左/右の値はタイルの水平サイズに応じて異なります。

** モデルによっては、サポートされていない場合があります。

Acknowledgement

[e][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

46. タイルV (垂直) 位置 (コマンド: df)

タイルの垂直位置を調整します。

* この機能は、タイルモードが[オン]の状態、タイルモードの[ナチュラル]オプションが[オフ]に設定されている場合のみ決定です。

Transmission

[d][f][][Set ID][][Data][Cr]

Data 0~32: 0 (下) ~50 (上)

* 上/下の値はタイルの垂直サイズに応じて異なります。

** モデルによっては、サポートされていない場合があります。

Acknowledgement

[f][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

47. タイルH (水平) サイズ (コマンド: dg)

タイルの水平サイズを調整します。

* タイルの水平サイズを設定する前に、タイルの水平位置を0x32に設定します。

* この機能は、タイルモードが[オン]の状態、タイルモードの[ナチュラル]オプションが[オフ]に設定されている場合のみ決定です。

Transmission

[d][g][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~32: 0~50

** モデルによっては、サポートされていない場合があります。

Acknowledgement

[g][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

48. タイルV (垂直) サイズ (コマンド: dh)

タイルの垂直サイズを調整します。

* タイルの垂直サイズを設定する前に、タイルの垂直位置を0x00に設定します。

* この機能は、タイルモードが[オン]の状態、タイルモードの[ナチュラル]オプションが[オフ]に設定されている場合のみ決定です。

Transmission

[d][h][][Set ID][][Data][Cr]

Data 00~32: 0~50

** モデルによっては、サポートされていない場合があります。

Acknowledgement

[h][][Set ID][][OK/NG][Data][x]

49. ナチュラルモード（タイルモード時）（コマンド：d j）

映像を自然に表示するために、モニター間の隙間に通常は表示される映像の部分が省略されます。

Transmission

```
[d][j][ ][Set ID][ ][Data][Cr]
```

Data 00：オフ
01：オン

Acknowledgement

```
[j][ ][Set ID][ ][OK/NG][Data][x]
```

保証とアフターサービス

業務用モニター製品の修理受付・操作・故障に関するお問い合わせ窓口

製品についてのご相談や、修理のご依頼は、弊社カスタマーサポートセンターにご相談ください。

LG Electronics Japan (株) カスタマーサポートセンター



(フリーダイヤル)

0120-711-228

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

IP電話などからフリーダイヤルが
ご利用いただけない場合は

TEL:03-5675-7323

受付時間 ■月曜～金曜 09:00～20:00 ■土曜・日曜・祝日 09:00～18:00 (年末年始を除く)

お客様からご提供いただいた個人情報はお問い合わせへの対応、修理およびその確認連絡に利用させていただきます。利用調整する範囲内で当該製品に関連するグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。お客様の個人情報は適切に管理し、当社が必要と判断する期間保存させていただきます。



✔ ヒント

- ENERGY STAR (EPA) は、65LS33Aモデルではサポートされません。

ENERGY STAR is a set of power-saving guidelines issued by the U.S. Environmental Protection Agency(EPA).



As an ENERGY STAR Partner LGE U. S. A., Inc. has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency. Refer to ENERGYSTAR.gov for more information on the ENERGY STAR program.

製品を使用する前に必ず安全上のご注意をお読みください。

取扱説明書 (CD) は後で参照できるようにわかりやすい場所に保管してください。製品のモデルとシリアル番号は背面と側面にあります。保守が必要になった場合に備えて下記にご記入ください。

モデル _____
シリアル _____

この製品に含まれるGPL、LGPL、MPLのソースコード、およびその他のオープンソースのライセンスを取得するには、<http://opensource.lge.com>をご覧ください。ソースコードに加えて、言及されているすべてのライセンス条項、免責条項、および著作権に関する通知もダウンロード可能です。LG Electronicsでは、ソースコードを収録したCD-ROMを有償 (CD-ROM代、送料、取扱手数料など含む) にて提供しています。ご希望される場合は、opensource@lge.comまで電子メールでご連絡ください。このサービスは、製品をご購入いただいた日から3年間決定です。

本機はビジネス用(A級)の電磁波適合機器です。販売者またはユーザーはこの点に注意し、家庭以外の場所で使用してください。

この機器の電源をオンまたはオフにすると、通常、一時的なノイズが発生します。